共生の時代
みどりの地球を
みどりのままで
2018 6月
■発行：グリーンコープ共同体理事会
■編集：共生の時代・編集部
■〒812-8561
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号
博多大博通ビルディング3階
TEL092（481）7923
FAX092（481）7876
http://www.greencoop.or.jp/

…グリーンコープ設立30周年記念企画…

原発ゼロ社会を実現させよう!!

～小泉純一郎氏講演会・組合員による脱原発決起集会～



小泉純一郎氏は、「直ちに原発ゼロにすべきだ」と脱原発を力強く訴えました

グリーンコープは、「いのちと原発は共存しない」として、1995年に「脱原発政策」を策定し、一貫して脱原発運動をすすめてきました。しかし、2011年に東京電力福島第一原発事故が起こり、7年経った今でも放射能の影響に対する不安を抱えている人々が大勢います。グリーンコープは事故を機に、電力会社任せにしてきた電気を自分たちの手でつくろうと、2012年に自然エネルギーによる発電所づくりに、2016年に電気の共同購入に踏み出しました。

今年度グリーンコープ設立30周年を迎え、改めて「脱原発社会」へ向かう意志を確認し合い、社会的な気運をつくっていくために、4月24日、組合員による決起集会とともに、元首相で現在は脱原発運動を推進している小泉純一郎氏を講師に迎え、講演会を開催しました。

小泉純一郎氏講演会開催にあたって

グリーンコープと小泉氏との出会いは、1997年に遡ります。グリーンコープ連合会長はじめ4人の組合員が遺伝子組み換え食品の表示を求めて国会請願に行った際に、当時厚生大臣だった小泉氏と懇談しました。組合員の声に丁寧に耳を傾け、気持ちに寄り添ってくれたその姿勢に大きな力を得たことが、今回の講演の依頼に繋がりました。

今般、グリーンコープが自然エネルギーの発電所づくりをすすめる中で出会った映画「日本と原発」の監督で弁護士の河合弘之氏から、脱原発運動の推進力としての小泉氏の存在が語られました。また、小泉氏は、グリーンコープも会員である「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」の顧問を元首相の細川護熙氏とともに務めています。

議員時代、原発を推進してきた小泉氏ですが、福島第一原発事故後に間違いに気づき、脱原発派に転じました。それまでの主張から正反対に舵を切るという決断をされたのです。

脱原発社会の実現に向けてさらに大きなうねりをつくっていくために、主張を大転換した小泉氏の言葉は、多くの人の胸に届くはずです。

小泉純一郎氏講演会「日本の歩むべき道」

原発推進派からの転換

私は総理在職中、原発は必要だと思っていた。経済発展する中、一時でも停電させることはできず、30％を占める基幹電源としてなくてはならないし、専門家の「安全」という言葉を信じていた。

しかし、東日本大震災による原発事故で原子炉のメルトダウンという事態が起こったことをきっかけに、原発安全説に疑問を持ち、原発に関する本などを片端から読み始めた。読めば読むほど、原発推進論者の言っていることは違うと確信した。騙された自分が悔しかった。「過てば則ち改むるに憚ること勿かれ」「過ちて改めざる、是れを過ちと謂う」と論語にあるように、それまでの持論を捨て、原発ゼロへ向けて活動することを決心した。

福島第一原発事故以前から原発の危険性に気づき、運動していたグリーンコープの皆さんには、敬意を表したい。

余りにも大きい原発事故の被害

原子力の平和利用という名目で旧ソ連やアメリカで始まった原子力発電。しかし、1979年にアメリカでスリーマイル島原発事故、1986年には旧ソ連でチェルノブイリ原発事故が起き、安全神話は崩壊した。チェルノブイリは未だに廃炉がすすまず、甲状腺がんで苦しむ人がいる。

福島第一原発では、7年経った今もメルトダウンした炉の状況も分からず、何万という人が故郷に帰れないでいる。もしも地震で4号機の使用済み核燃料プールが倒壊していたら、東京を含めた地域の5千万人が避難する必要があった。

事故というものは常に想定外のことが起こる。しかも日本は地震や火山などの自然災害が多い国。原発には、故郷や町が無くなるような恐ろしい事故を引き起こす大きなリスクがあるのだ。



原発事故は「人災」

福島第一原発事故の事故調査委員会委員長の黒川清氏は、事故の原因は地震や津波という自然災害ではなく、東京電力の怠慢と責任感の欠如から来る安全対策の不十分性がもたらした人災であると言っている。

安全第一でなく経営第一という電力会社の姿勢は、事故後も変わっていない。

（2面へ続く）

Contents

グリーンコープ30周年記念特別企画 身のまわりの化学物質〈環境ホルモン〉 3・4 5・6
グリーンコープの保育園・幼稚園 7
「産直」「商品」学習会 「幸福（しあわせ）になる農業塾」設立 8・9
熊本地震二年後集会 10
グリーンコープの熊本地震被災地支援が高く評価されました 11
別紙にて、「放射能汚染と向きあう（放射能測定室より）」を掲載

チェック！

熊本地震支援募金にご協力ください。

熊本地震の支援活動も3年目に入りました。みなさんからの募金が支援を支えています。詳しくは11面を見てね!

（1面から続く）

行き場のない使用済み核燃料

２０１３年、世界で唯一の放射性廃棄物最終処分場であるフィンランドのオンカロを視察した。オンカロは高レベル放射性廃棄物を貯蔵するために、強固な岩盤でできた島をくりぬいて地下４００m地点に２０００m四方の広さで造られている。それでも原発２基分の放射性廃棄物しか入らない。しかも放射能の危険性が無くなるまで10万年もの間厳重に管理されなければならない。10万年後の人類にどの言語で伝えるのだろう。

日本では処分場の建設地も決まっていない。原発はまさに「トイレなきマンション」。これまでに溜まった核のゴミ（放射性廃棄物）の行き場もないのに、再稼働すればさらに増えていく。国はこの無責任をいつまで続けるつもりなのか。

崩れた原発の大義名分

原発は、「安全である」「コストが安い」「クリーンなエネルギー」という３つの大義名分に守られてきた。しかし今、東京電力の原発事故によりその安全神話は完全に壊れた。コストの面でも、原発の立地自治体には多額の交付金が支払われ、それには国民の税金が投入されている。事故後は安全性を高めるための費用がさらに増え、１基製造するのに１兆円かかると言われている。「夢の原子炉」と呼ばれて多額の税金がつぎ込まれながら頓挫した高速増殖炉「もんじゅ」は廃炉の予定も立たず、維持費用が毎日５千万円もかかっている。原発ほど金のかかるエネルギーはない。また、CO_2排出量が少ないと言うが、原発を稼働するために様々な施設を建設する必要があり、建設や施設稼働のために多くのCO_2を排出している。しかも放射能をばら撒きながら「クリーン」はないだろう。



日本は自然エネルギー後進国

自然エネルギーは経済的にも優れている。以前は、自然エネルギーは不安定で電源として適さないと言われてきたが、現在日本で自然エネルギーの供給割合は約15％になった。それでも先進国中で一番低い。原発を推進している中国やアメリカでさえ約20％、スペインやドイツでは約30％を占めている。日本では、政府や電力会社が自然エネルギーの普及を邪魔しているのだ。

ピンチをチャンスに

福島第一原発では悲惨な事故が起きたが、それですべての原発が止まった。その後いくつかは再稼働したが、原発がほぼゼロでも電気の供給が可能なことを証明することができた。これはピンチをチャンスに変える機会と考えねばならない。しかし、国はどんなに危険と分かっていても原発を維持しようとしている。第二次世界大戦前夜の日本と同じだ。

日本は敗戦から立ち直り豊かになった。オイルショックを乗り越えるために省エネ技術を開発し、環境先進国になった。日本はピンチの時に目標を立て、実現する力がある。

いつも将来を思い、今何ができるかを考えることが大事だと思う。今こそ、ピンチをチャンスに変える時だ。国民的な運動として脱原発の気運を高め、原発のない社会を実現しよう。



No.118

『ストップ原発再稼働』

「原子力発電に伴って高レベル放射性廃棄物が発生します。将来世代に負担を先送りしないよう、現世代の責任で…」（※）

あなたは、このあとにどんな言葉を続けますか。

このあとには、現世代の責任で地層処分の必要があること、そのことに理解を求める文章が続いています。地下深く埋めることが「負担を先送りしない」ことなのでしょうか。現在、日本には1万8千トンもの核のゴミ（放射性廃棄物）があります。“この核のゴミが無害化するのに10万年という歳月が必要だ”と言われていますが、埋める場所さえ決まっていません。まず、この現状を知り、いつかではなく今考えなくてはいけません。現世代の責任で決断すべきことは高レベル放射性廃棄物を発生させる原発を動かさないことです。

STOP、原発再稼働!!

未来の子どもたちの負担をこれ以上増やさないために、原発のない社会を実現しましょう。私たちの手で!!

※出典先（資源エネルギー庁「科学的特性マップ公表用サイト」）

グリーンコープ共同体組織委員会



グリーンコープ・グリーン電力出資金
11,684人　1,096,885,000円（2018年5月10日現在）

「原発の電気ではなく、自然エネルギーでつくった電気を使いたい」という願いをかなえるために、グリーンコープ・グリーン電力出資金に協力しましょう

2018年3月の売電量

神在太陽光発電所売電量 121,000kWh 定格出力1,057kW（280世帯相当）	若宮物流センター太陽光発電所売電量 5,050kWh 定格出力47kW（13世帯相当）
平池水上太陽光発電所売電量 153,766kWh 定格出力1,260kW（380世帯相当）	広島物流センター太陽光発電所売電量 5,812kWh 定格出力47kW（13世帯相当）
深年太陽光発電所売電量 201,648kWh 定格出力1,550kW（430世帯相当）	グリーンコープやまぐち生協 西部地域本部太陽光発電所売電量 4,195kWh 定格出力54kW（15世帯相当）

組合員による脱原発決起集会

福島の現実を知って、脱原発社会をめざそう！

集会のはじめに共同体代表理事 熊野千恵美さんは、「福島の視察では、未だ放射能に汚染されている地域、そこで暮らす人々の不安、その不安を口にできない空気、原発事故が引き起こした地域の分断、人と人との分断、辛い現実を目の当たりにしました。この現実は原発が稼働している限り私たちの暮らしに隣り合わせで迫ってきます。この集会を私たちの脱原発運動を広げるための原動力にしていきましょう」と挨拶しました。

決起集会では、２０１７年12月に行われた福島の視察報告と14単協の「脱原発運動」に向けたアピールが行われました。会の最後には、おおいた理事長 宇都宮陽子さんが「今日集まった皆さんとともに、脱原発社会に向けてすすんでいきましょう」と呼びかけました。

福島を視察した3人の理事長の思いを紹介します。



寸劇でグリーンコープでんきをアピール



替え歌でグリーンコープでんきをアピール



かわいいうちわを使った寸劇で
グリーンコープでんきを紹介する様子

グリーンコープやまぐち生協
理事長 佐々木 春代さん

原発は一人ひとりの人生や未来を奪った

原発は確かに日本の経済を発展させ物理的に豊かにしてきたかもしれませんが、人間の手に負えないものを人間の思い通りにしようとして、生き物の命を奪い、世代を越えて繋いできた人と人との関係や文化、一人ひとりの人生を奪い、そして未来までも奪っていきました。

福島で起きたような悲しいことが二度と起こらない世の中になるように、大人の責任で原発のない社会を必ず実現していかなければなりません。

グリーンコープ生協（長崎）
理事長 佐藤 恵美子さん

事故後の福島の今をたくさんの人に知ってもらいたい

「結」の精神を取り戻し、住民の皆さんがいきいきと生活できるように葛尾（かつらお）村で支援を続けている下枝浩徳さんに話を伺いました。「葛尾村に住んでいる人たちを悲しい被曝者と見ないでほしい。同じ人間だと感じてほしい」という言葉が胸に突き刺さりました。原発事故も福島のことも自分のこととして捉えていませんでした。福島の問題は今を生きる私たちの問題です。

これから川内村や葛尾村の皆さんと交流を重ね、顔の見える継続的な支援や寄り添っていく支援を続けていきたいと思います。

グリーンコープ生協ふくおか
理事長 三原 幸子さん

お母さんたちの不安に寄り添って取り組んでいく

地域で放射線量の測定を続けている島明美さんからお話を伺いました。福島のお母さんの中には、「わが子の甲状腺がんは心配だが、ここに住むと決めたのでもうこれ以上怖いことは聞きたくない、不安になりたくない」という思いで子どもに検査を受けさせない方もいることを知りました。皆さんが心を痛められている現実を知り、私はどうすればいいのかと悩み、とても苦しくなりました。今こうやってたくさんの方々に伝え、皆で考え、ともに行動を起こしていくことが、私にできることだと思います。

グリーンコープ
30周年記念
特別企画

身のまわりの化学物質

環境ホルモン

身のまわりに ひそむ 化学物質が 子どもたちの未来を奪う！



グリーンコープは前身生協の時代から、「いのち・自然・くらし」を何よりも大切に考え、子どもたちの健やかな成長を願い、自然環境を守る運動を続けてきました。

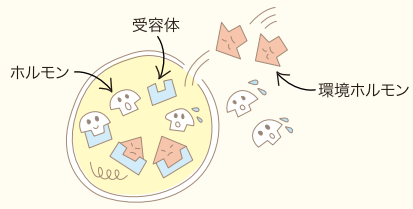
取り扱う商品についても、「プラスチック容器のカップ麺は取り扱わない」「食品包装に塩化ビニルを使わない」「調味料などの容器はペットボトルではなく、びんを使う」などプラスチックの総量を規制するという商品政策を、設立当初から貫いています。「化学物質は安心できない」という母親の感性を大切にしてきた結果でもあります。

約20年前、環境ホルモン問題が明らかになり、その影響を一番受けるのは子どもたちの未来だと知った組合員は、ただちに行動を起こし、いち早く環境ホルモンを排除していく取り組みを始めました。

「環境ホルモン」

正式には「外因性内分泌かく乱化学物質」と言います。生物やヒトの体内のホルモンの働きをかく乱する作用を持つ化学物質の総称です。

1997年、NHKの科学番組で、井口泰泉さん（当時横浜市立大学教授）が、「内分泌かく乱物質」という用語を簡略し、「環境ホルモン」と紹介しました。



環境ホルモン作用の仕組み

本来ホルモンが作用する受容体に結合して、偽ホルモンとなって間違ったタイミングでDNAに指令を出します。また逆に受容体に結合するもののDNAに指令を出さず、ホルモンの働きを邪魔する物質もあります。

「環境ホルモン」が広く知られるようになったきっかけ

1997年、アメリカのシーア・コルボーン博士他2人が著した「奪われし未来」が日本で刊行されました。コルボーン博士らはその中で、野生生物に起きているさまざまな異変の原因として、環境中に放出された化学物質が体内にあるホルモンの働きをかく乱した結果が考えられると、膨大な調査データを基に提唱しました。

翌1998年には、イギリスの女性科学ジャーナリストデボラ・キャドバリーが著した「メス化する自然」が刊行されました。この中でも、精子数の減少や生殖器異常など、化学物質が人類の存亡にかかわる重大な影響を及ぼしていると報告されました。



生活の中の化学物質をチェック！

グリーンコープは、環境ホルモンを排除する取り組みの中で、身のまわりを見直そうと環境ホルモンチェックシートを1998年に作成し、組合員に配布しました。自己採点したものを集計した結果、若い世代ほどチェック数が多く、プラスチックに大きく依存していることが分かりました。若い世代にこそ環境ホルモンを避けてほしいと、共生の時代などでグリーンコープ流のくらしを提案しました。

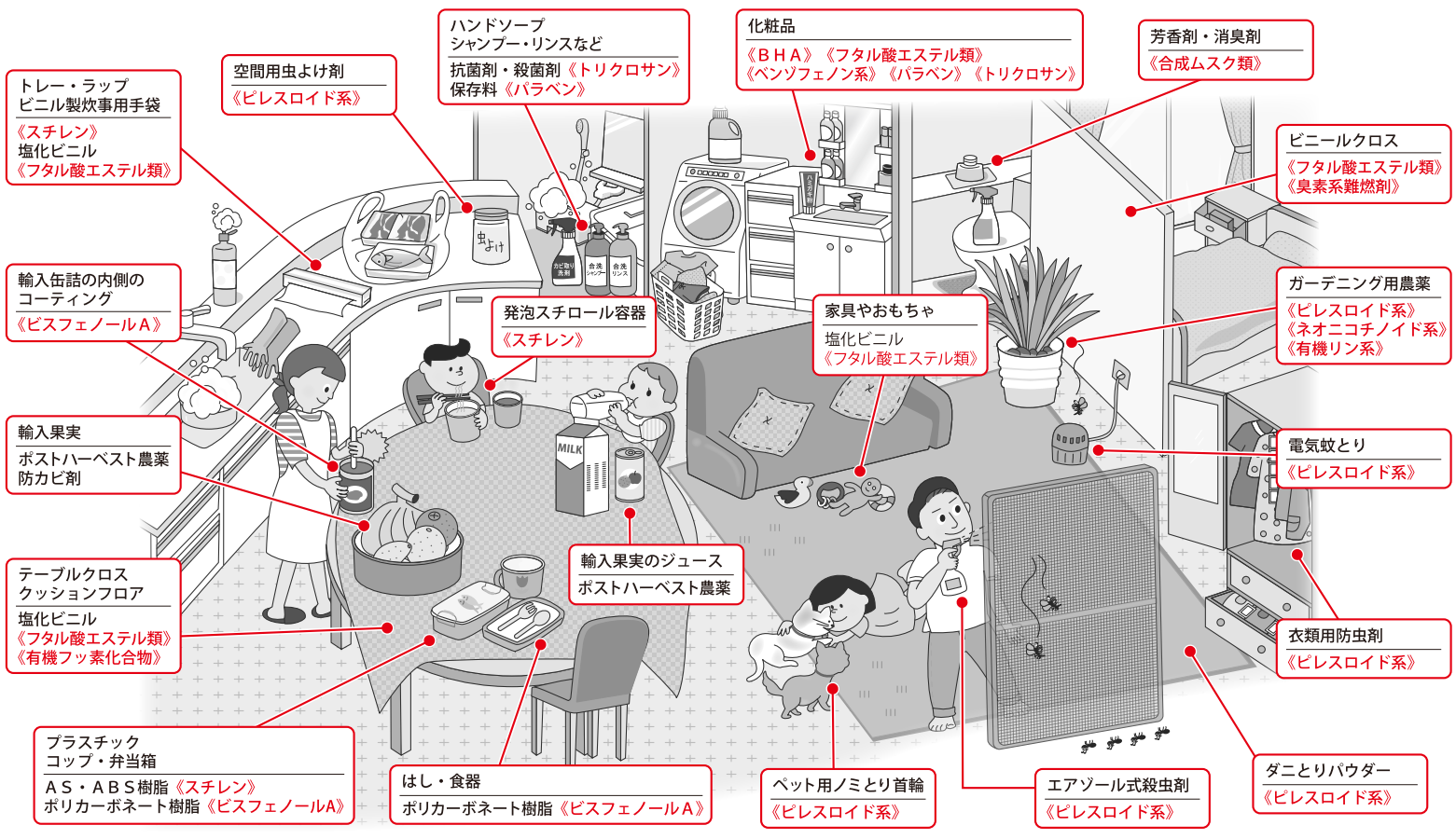
また、この取り組みは社会へ向けても発信され、5000枚を超えるチェックシートが希望する市民へ届けられました。下記のチェックシートは、情報を刷新して2017年に作成し、組合員に配布されたものです。

グリーンコープが全組合員に配布した「身のまわりの環境ホルモンくらしのチェックシート」（2017年4月改訂）より

身のまわりの環境ホルモン

私たちの身のまわりには、「環境ホルモン」があふれています。

≪　≫は環境ホルモンです。



くらしの中から 環境ホルモンを なくしていく取り組み

1998年、グリーンコープ連合理事会は環境ホルモン問題に取り組むことを決め、取り扱い商品の環境ホルモン対策に乗り出しました。

また、グリーンコープが中心となって、他生協や市民団体とともに「環境ホルモン全国市民団体テーブル」を結成。情報の収集・交換をしながら社会に問題提起し、環境ホルモンを封じ込めていく活動を始めました。

組合員は環境ホルモンチェックシートを使って生活を見直し、「塩ビラップの回収」や「松葉ダイオキシン濃度調査」などに取り組み、環境ホルモンの危険性を社会にアピールしていきました。



ダイオキシンの発生をなくしていく

ダイオキシンはポリ塩化ビニル・ポリ塩化ビニリデンなどを低温（300～600℃）で燃やすと大量に発生します。1998年頃は、ごみ焼却場から大気中に排出されたダイオキシンが原因で野菜や牛乳からダイオキシンが検出されるなど、緊急に対策が必要な状態でした。日々使い捨てられている塩化ビニリデン製ラップ（以下、塩ビラップ）が発生源の一つとなることから、1999年、塩ビラップの大手メーカーに製造中止を申し入れ、「環境ホルモン全国市民団体テーブル」とともに塩ビラップの回収に取り組みました。全国から集められた約2万1500本の塩ビラップをメーカーに返却。この取り組みはマスコミに大きく取り上げられ、1999年「ダイオキシン類対策特別措置法」が成立しました。



グリーンコープで集められた約1万本の塩ビラップ

1999年から、ダイオキシン汚染を調べるための「松葉ダイオキシン濃度調査」に取り組みました。調査結果は、焼却炉から排出されるダイオキシン汚染を示すデータとして社会的にも注目されました。排ガス規制が強化され、対応できない焼却炉を廃炉にするなどの対策が進み、排出量は徐々に改善されていきました。



松葉ダイオキシン濃度調査の取り組み

グリーンコープは、燃やすとダイオキシンが発生するものを使用しないことが大切だと考え、ポリエチレン100%の無添加ラップを取り扱っています。また、雑貨などについても塩化ビニル製品を極力取り扱わないようにしています。

環境ホルモン対策は食品の容器・包装にも

グリーンコープは、食品の容器・包装についても環境ホルモン対策に取り組みました。

肉などのトレーは、環境ホルモン（スチレン類）の溶出がなく、回収してトレーの原料として再利用できる材質に変更し、「トレーtoトレー」のリサイクルシステムを確立しました。

また、缶詰内部のコーティングからビスフェノールAが溶出する危険性が指摘されると、すぐに取り扱っている缶詰の調査を行い、連合理事会は、溶出が確認された23品目の供給停止を直ちに決定。ビスフェノールAがグリーンコープの基準値（5ppb）※3以上溶出する容器は使用を禁止しました。ツナフレーク缶や帆立貝柱水煮缶フレークなど、随時環境ホルモン対応缶へ切り替える対策を取りました。

2015年には、取り扱っている缶詰類112品目について改めて調査を行い、ビスフェノールAの溶出についてすべて基準値内であることを確認しています。

※1 松葉は地域の大気を一年を通して呼吸し、ダイオキシンを吸着・蓄積しやすいため、環境指標となる「組合員が地域で採取した松葉を検査し、そのデータから汚染マップを作成した2002年に適用され、焼却炉のダイオキシン類の排出基準が厳しくなった

※2 1999年に成立したダイオキシン類対策特別措置法が2002年に適用され、焼却炉のダイオキシン類の排出基準が厳しくなった

※3 日本のポリカーボネート製容器などのビスフェノールAの溶出基準は2.5ppm以下。ppmは1000万分の1、ppbは10億分の1



大坪 静子さん

環境ホルモン問題に最初に取り組んだ組合員の思い

大坪静子さんは、1997年から2000年にグリーンコープ連合組織委員長を務めました。委員長になったその年、「環境ホルモン」という言葉を初めて耳にしたと言います。当時の組合員の思いを語っていただきました。

環境ホルモンについて初めて知った時は驚きました。生殖器に異常が現れ、胎児や幼児への影響が大きいと知り、恐怖すら感じました。これまでの環境に関する考え方が通用しない、新しい問題が起きているという思いとともに、自分たちに何ができるかと焦燥感に駆られたものです。

大きな運動へと押し上げていく力となりました。

学習会や調査活動と並行して、商品の容器・包材の見直しが進む中、1999年には、トレーtoトレーの取り組み開始に向けて、組織委員会でも進捗状況を共有し、二転三転する中、トレー工場の視察を行い、トレーの出方などを検討しました。

委員会活動をしていた20年前にはなかった、PM2.5やゲリラ豪雨などの言葉もすでに聞きなれたものとなってしまい、確実に環境が悪化しています。この上、20年後にはどんな世界が待っているのだろうかと思うと、空恐ろしくなります。子育ての最中の方や若い人たちの未来が平穏でありますようにと願うばかりです。

食の安全や環境について関心を持ち続けることの大事さを改めて感じています。

グリーンコープの「環境ホルモン」対策の歩み

1998年

グリーンコープ連合第六期通常総会で「環境ホルモン問題」への取り組み方針を確認

「環境ホルモン問題」について商品の具体的対応として、
- **22品目（後に23品目に）の缶詰の供給停止**（その後、随時対応容器へ切り替える）
- 環境ホルモン農薬68種の排除
- 産直牛乳のダイオキシン調査を開始

環境ホルモン全国市民団体テーブル（以下「市民テーブル」）を立ち上げ、マイケル・スモーレン博士講演会開催
環境ホルモンが発育途中の胎児・幼児期に与える影響の深刻さを明らかにした

「市民テーブル」とともに家庭用塩ビラップの製造各社に対し、製造中止と代替素材へ切り替えの申し入れ

九州・山口の主要河川と水道水の環境ホルモン調査（～2001年）
スキャルベック博士講演会開催
1992年に「精子の数が過去50年間で半減していた」と報告して世界的な注目を集めた
「環境ホルモンと全国市民団体テーブル・ふくおか」発足
環境ホルモンチェックシートを全組合員と希望する市民に配布

環境ホルモンに対応したリサイクルトレーが実現

グリーンコープ商品のダイオキシン類検査を開始

秋の強化月間で「ダイオキシン問題の署名・カンパ・塩ビラップ返品」に取り組む

松葉ダイオキシン濃度調査（～2004年）

ダイオキシンが蓄積しやすいクロマツの葉を採取。ごみ焼却場などから排出される大気中のダイオキシン濃度を調査した。結果をもとに行政に働きかけた

塩ビラップ約2万1500本（うちグリーンコープ回収分は約1万本）をメーカーに返却

「NO！塩ビキャンペーン」のチラシ配布など博多駅前で街頭行動

ダイオキシン発生源対策を求める国会請願署名20万4657筆を提出

2000年

グリーンコープ環境政策を策定

ダイオキシン発生源対策を求める国会請願署名第2次提出
シーアー・コルボーン博士講演会開催
「奪われし未来」の著者
フォン・サール博士講演会開催
胎児期に環境ホルモンにさらされると、将来深刻な影響が現れることを予見した

2001年

水野玲子さん（NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議理事）講演会開催
ミノバチの大量死の原因がネオニコチノイド系農薬だとした
中下裕子さん（NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議事務局長）講演会開催
環境ホルモン問題学習会、環境ホルモン問題は終わってなどいなかった!!
組合員の声から、環境ホルモンの疑いのある紫外線吸収剤不使用のファンデーションなどを開発

環境ホルモン対応缶を使った魚類の缶詰を開発

2010年

2015年

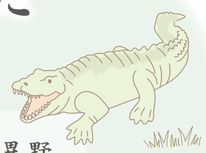
2016年

2018年

身近な生物の異変が教えてくれた 環境ホルモンの有害性



フロリダ（アメリカ）ではハクトウワシの雛の減少



フロリダ（アメリカ）の湖に棲むワニのペニスが矮小化

野生生物に異変が起きている

1950年代から顕著になってきた野生生物におけるさまざまな生殖異変。発見当時、その原因は、環境の悪化や開発などによって棲む場所がなくなったからと言われていました。しかし、1990年代に入ると、環境の影響だけではないと野生生物の研究者らが意識し始めます。北海でのアザラシやイルカの大量死は、その後の調査で、体内の皮下脂肪に蓄積したPCB※1によって免疫系がかく乱されたことが原因だと分かりました。また、ヒトの精子数が激減してきている原因が、人工の化学物質ではないかとの仮説が提示されました。

※1 熱媒体や電気の絶縁材などに用いられる有機塩素系の化合物

人類が直面する問題として提起 ウイングスプレッド宣言

1991年、「奪われし未来」の著者シーア・コルボーン博士らの呼びかけにより、生物の生殖問題に取り組む世界中の科学者がアメリカのウイングスプレッドに集まりました。環境中に放出された化学物質が野生生物やヒトに及ぼす影響とその現状について討議するためです。

会議参加者は「ウイングスプレッド宣言」を採択しました。その内容は、

化学物質には、生体内に入って女性ホルモンと類似の作用あるいは抗男性ホルモン作用を示し、ホルモン系（内分泌系）をかく乱させる作用をもつものがある

多くの野生生物種はすでにこれらの化学物質の影響を受けている

これらの化学物質は人体にも蓄積されている

という仮説の確認でした。

PCB、ダイオキシン、※2DDTなどは、すべて蓄積性の化学物質で、すでに野生生物に蓄積されており、それはヒトにも起こりうることを示唆する宣言です。

この宣言以降、世界中で環境ホルモンへの関心が高まりました。

※2 第2次世界大戦中に開発された有機塩素系の殺虫剤。現在日本では使用を禁止している



日本の海岸ではイボニシ（巻貝）のメスのオス化



サンタバーバラ島（アメリカ）ではアメリカオオセグロカモメの個体数減少

極めて低い量でも大きな影響が!?

ごく微量で作用する環境ホルモン

環境ホルモンの特徴の一つに、従来の毒性試験では影響が出ないと判断される量よりさらに低い量で影響が確認されることが挙げられます。体内のホルモンはごく微量で作用するので、環境ホルモンもごく微量で体内にかく乱を起こすのです。これは低用量影響といわれ、日常的に私たちがばく露している量でも有害影響が懸念されます。

ばく露のタイミングによって異なる影響が…

ホルモンの働きは大人と子どもでは違います。大人の場合は、正常な状態の維持だけなので、一時的にホルモンのかく乱があっても、また元に戻ることで有害影響は一時的ですみます。しかし、胎児や幼児の発達期は違います。その時期には1個の受精卵がさまざまな細胞や器官に分化して人体をつくり上げていく時期です。そうした発達のプログラムを調整しているのがホルモンの働きです。発達期のホルモンのかく乱は、体の各組織の形成や細胞のプログラミングに異常を起こし、その影響は一生涯続くことになります。

無視されてきた複合影響

私たちは日常的に数多くの化学物質にばく露しています。化学物質の一つ一つに有害影響を起こさない安全基準を定めても、同時に複数の化学物質にばく露している場合、その安全基準は現実的ではありません。

特に同種のホルモンへ作用する環境ホルモンの場合、複合影響が発生する可能性は高くなります。

神経系や免疫系の情報伝達もかく乱する「シグナル毒性」

体の中で情報伝達に使われる化学物質は内分泌系のホルモンだけではありません。神経系では神経伝達物質や、免疫系では※3サイトカインなども、ホルモンと同様に細胞にある受容体を介することで情報伝達をします。

体内の細胞同士の正常な情報伝達（シグナル）をかく乱するという意味で「シグナル毒性」という概念でまとめようという提案が出されています。

※3 細胞が分泌する生理活性物質の一つ

環境ホルモンの影響は次世代にも

従来、遺伝病は生殖細胞の遺伝子DNA変異が次世代に伝わるものと考えられてきました。しかしDNA変異がなくても、エピジェネティックな変異が次世代に伝わり病気を起こすことが、最近の研究で示されました。

「環境ホルモン最新事情ー赤ちゃんが危ないー（2015年3月30日発行／NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議）」より引用しました。

環境ホルモンと指摘されている主な物質

	用途・汚染源内容	物質名
農　薬	殺虫剤 殺菌剤 除草剤	DDT、DDVP、ペルメトリン マラソンEDB フェンバレレート、ペノミル 合成ピレスロイド ジネブ、マンゼブ アトラジン、トリフルラリン、2,4-D
プラスチック類	ポリカーボネート エポキシ樹脂の原料	**ビスフェノールA**
	ポリスチレンの原料等	スチレン類 （スチレンモノマー・スチレンダイマー・スチレントリマー）
	プラスチックの可塑剤	フタル酸エステル類 アジピン酸エステル
	プラスチックの帯電防止剤	ノニルフェノール
工業用化学物質	界面活性剤 界面活性剤原料 船底塗料、防汚剤	アルキルフェノールエトキシレート アルキルフェノール類 （ノニルフェノール含） トリブチルスズ類（97年生産中止） トリフェニルスズ類（97年生産中止）
植物エストロゲン		ダイゼイン、ゲニスティン クメストロール
合成ホルモン	避妊薬 流産防止、避妊薬	エチニルエストラジオール ジエチルスチルベストロール （71年使用禁止）
重金属		カドミウム 鉛 水銀
環境汚染物質	ディーゼル排ガス 電気絶縁体 廃棄物焼却 化学合成過程	ベンゾ(a)ピレン PCB（72年生産中止） **ダイオキシン類**

グリーンコープ「暮らしの中から環境ホルモンをなくそう！Q&A（1999年2月1日発行）」より

ダイオキシン類の毒性

ダイオキシンは、こく低い濃度でも長期間摂取することによって生じる生殖毒性や病原菌に対する抵抗力の低下、免疫毒性、ホルモン代謝障害など、様々な毒性が指摘されています。

ダイオキシンは、水には溶けにくいが脂肪にはよく溶け、酸・アルカリには安定し、なかなか分解しない性質を持っています。そのため食物連鎖の頂点にいる人間の体に生物濃縮され、人体に高濃度に蓄積されていくことになります。

ビスフェノールAの毒性

ビスフェノールAは、プラスチックの原料や添加剤として使われており、女性ホルモン作用を持ち、生殖・発生毒性があるとされています。

缶詰の内側のコーティング樹脂やポリカーボネート製食器から溶け出したビスフェノールAを、飲食料品とともに体内に取り込んだり、パーソナルケア製品などから皮膚を介して吸収したりしています。また、プラスチック製品から放出されたビスフェノールAを空気やホコリとともに吸い込んでいます。

グリーンコープ30周年記念特別企画　30th Anniversary　ありがとう　これからも

環境ホルモン問題は終わってなどいない



NPO法人ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議 事務局長
弁護士　中下裕子さん

環境ホルモン問題は、私たちの生活に密着した問題です。知ること、声をあげることが大事だと、この20年間、弁護士の立場から環境ホルモン問題に取り組んできた中下裕子さんは訴えます。

2015年6月、福岡市で行われたグリーンコープ環境ホルモン問題学習会での講演より抜粋

女性の視点を大事にした政策提言を行う

私たちのNPO「ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議」は、158人の女性弁護士が呼びかけ人となって1998年9月に設立しました。

環境ホルモン問題は、日常生活の中で様々な化学物質を浴びることによって問題が起きるわけですから、実際に自分の子どもや孫が影響を受けることを考えると、私たち女性が一番先に声をあげ、立ち上がるべきだと考えました。NPOとして、ダイオキシンや環境ホルモン汚染を回避するための具体的な政策を提言しています。

1998年当時、日本はダイオキシン汚染がひどく、まず最初に行ったのが、ダイオキシン類緊急対策提言でした。その成果があり、ダイオキシン類対策特別措置法という法律が議員立法でできました。

企業利益と経済を優先し政策を縮小してしまった日本

社会的関心の高まりを受けて、当時の環境省も、1998年に「環境ホルモン戦略計画SPEED'98」を策定。環境ホルモン物質リストも作成しました。

ところがそれに対して産業界が反論。産業界寄りの学者やジャーナリストによる「環境ホルモン空騒ぎ」論が起こります。同じ頃、環境省が環境ホルモンに関して行った試験において、「一部の物質は魚類への影響が認められたが、人間への明らかな影響は認められなかった」という結論が出ると、空騒ぎ論がますます大きくなり、環境省はリストを取り下げ、政策を縮小。今後は野生生物に対する影響のみで、ヒトに関する研究は行わないとしました。

一方、海外では「この問題は、未解明な点もあるが、人間や野生生物にとって極めて重大な課題である」という認識の下、着々と研究が進められたのです。2013年、WHO（世界保健機関）は、環境ホルモンのヒトへの影響に関して、生殖障がいのほかに甲状腺の機能障がい、子どもの発達神経障がい、免疫障がいなどが認められるとしました。

日本は産業界に負けてしまいました。企業の利益のために私たちの健康が犠牲になったのです。

環境ホルモン問題の解明に向け声をあげ続けよう

原因不明とされている現代病、特に子どもたちの病気の増加が、環境ホルモン問題の解明と適切な対処によって食い止められる可能性がでてきました。日本の対応の遅れを取り戻し、環境ホルモン問題への適切な対処の枠組みの確立を求め、運動を継続していきましょう。

子どもたちの未来のために私たちにできることを

1998年、グリーンコープが10周年を迎えるにあたり、今後10年の重要なテーマとして環境問題に本格的に着手することを確認し、環境プロジェクトを設置・「グリーンコープ環境政策」の作成を始めました。組合員たちが文章の一つひとつに思いを込めて作り上げた政策は、2000年のグリーンコープ連合第八期通常総会で採択されます。

最後に、その中の一節を紹介します。

「…私たち一人ひとりが地球の一員としての自覚とともに、生活を見直し、無駄のない暮らし方をしていかなければなりません。…（中略）…

一つひとつ着実に実現していく事を通して、真に豊かな社会をめざすとともに、『みどりの地球をみどりのままで』次世代に残していきましょう。」

子どもたちの未来が明るいものであってほしいと願う母親の思いは、20年経った今も変わりません。家族の健康や自然環境を守るため、私たち一人ひとりができることを、これからも取り組んでいきましょう。

グリーンコープ流くらしの提案

環境ホルモンをなくしていこう！

グリーンコープの環境ホルモン対策

缶詰

缶の内部のコーティング材からビスフェノールA溶出の危険性が指摘され、取り扱い缶詰類を調査。その結果、ビスフェノールA溶出の可能性のある缶詰23品目の供給を停止。その後、安全な缶や容器に切り替えました。



さらに今回、環境ホルモン対応缶を使用し、グリーンコープの調味料を使った魚類の缶詰を開発しました。缶詰を作るメーカーは、東日本大震災で被害を受け、保存食の必要性を痛感して新しく缶詰の製造を始めた水産加工会社です。組合員の思いに応えてくれました。いわし・さば・さんまの缶詰は、組合員が試食して選んだ味です。安心して食べられる魚の缶詰を利用していきましょう。



環境ホルモン対応缶を使った魚類の缶詰

農薬

環境ホルモンの疑いのある農薬68種の排除を進めています。産直青果物については、野菜類は不使用。
無・減農薬栽培が難しい果樹類の一部に使われていますが、排除に向けての取り組みは続けられています。



洗剤・せっけん

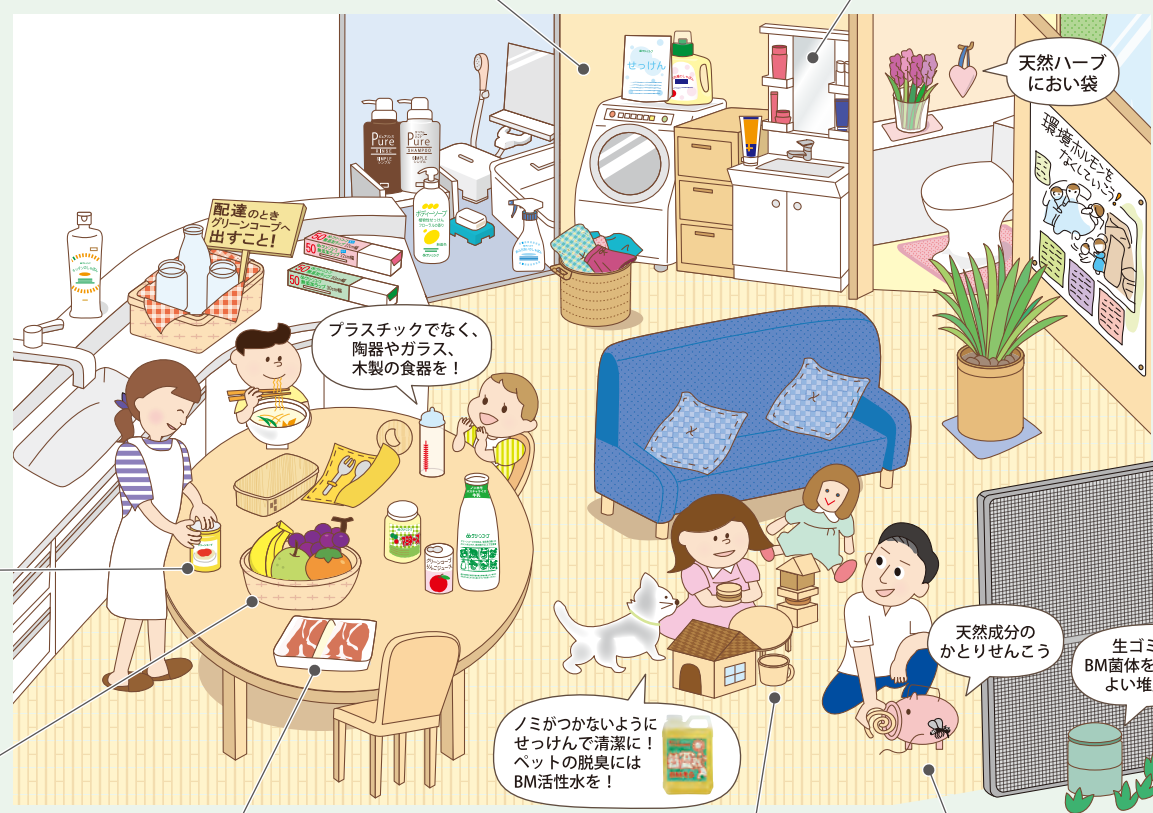
合成界面活性剤の心配のない環境にやさしいせっけんをすすめています。



化粧品

グリーンコープの化粧品には、環境ホルモン作用の疑いのある物質は使用していません。





トレーの材質を変更

材質を環境ホルモン溶出の心配のないポリプロピレン、ポリエチレンに、添加剤をタルクに変更しています。



玩具・雑貨

玩具は塩化ビニル製のものは取り扱っていません。雑貨も塩化ビニル製のものを極力排除しています。



防虫剤

天然成分が原料のかとりせんこうや、防虫剤を取り扱っています。



グリーンコープの保育園・幼稚園

生命（いのち）を何よりも大切に、グリーンコープらしく、子どもたちの成長を応援





©AY

グリーンコープは、子育て応援のための地域福祉の取り組みの一つとして、保育園と幼稚園を開設しています。グリーンコープの「生命（いのち）・自然・暮らしを守る」という考え方を基本とし、園を一つの「大きなお家（うち）」と捉え、あたたかい家庭のような保育を目指しています。また、子どもの主体性や生きる力を育む保育、教育を行っています。

今年4月、3つの保育園と1つの小規模保育事業所、1つの幼稚園が誕生しました。その中から2つの保育園と1つの幼稚園について、開園に向けた組合員の思いと共に紹介します。

グリーンコープの保育園・幼稚園（2018年4月現在）

＜保育園（社会福祉法人グリーンコープ）＞

エリア	事業所名	所在地
福岡県	認可保育所　松島りすの森保育園	福岡市東区
	小規模保育事業Ａ型　おひらき・ちいさいお家保育園	北九州市
熊本県	認可外保育所　げんきの森こども園	熊本市西区
	小規模保育事業Ａ型　古町げんきの森保育園	熊本市西区
	小規模保育事業Ａ型　麻生田げんきの森保育園	熊本市北区
鹿児島県	認可保育所　霧島りすの森保育園	霧島市
大分県	認可保育所　わさだ♥りすの森保育園	大分市
佐賀県	認可保育所　嬉野りすの森保育園	嬉野市

＜幼稚園（学校法人グリーンコープ）＞

エリア	事業所名	所在地
福岡県	香椎照葉幼稚園	福岡市東区
熊本県	古町幼稚園	熊本市西区

社会福祉法人グリーンコープ わさだ♥りすの森保育園（大分市）

おおいたエリアで初めてのグリーンコープの保育園。2016年、大分市の認可保育園の公募に手を挙げて実現しました。木をふんだんに取り入れた新築の園舎に77人の園児を迎え、2018年4月にスタートしました。

共に生きていく素敵な場所に

グリーンコープ生協おおいた 理事長 宇都宮陽子さん

開園に向け組合員・ワーカー・職員とで開設準備委員会を設置し、そこには、松島りすの森保育園 林園長も参加くださり、相談に乗っていただきました。子どもたち目線で調理の様子が見えるなど園舎や運営について、多くを松島りすの森保育園を参考にしました。給食はもちろんグリーンコープ食材での手作りです。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、食べものの大切さを伝えたいと思います。一人ひとり違う個性が集まって共に生きていく素敵な場所となりそうです。





▲4月2日の入園式のようす

社会福祉法人グリーンコープ 嬉野（うれしの）りすの森保育園（佐賀県嬉野市）

さがエリアで初めてのグリーンコープの保育園。嬉野市内で1951年から70年近くの間、地域で存続してきた保育園を、2018年4月より社会福祉法人グリーンコープが引き継ぎました。





4月2日の開所式のようす

長年培われてきた歴史も大切にしながら

グリーンコープ生協さが 理事長 柳川晶子さん

歴史のある本應寺保育園から、保育士さんと在園児をそのままグリーンコープが引き継ぐことになりました。2016年12月から1年以上かけて、関係者が何度も何度も園に足を運んで会話を重ね、保護者の皆さんにも丁寧に説明を行いました。

これまでの歴史も大切にしながら、グリーンコープの保育理念を取り入れていこうとしています。子どもたちも保育士も保護者の皆さんも、みんなが楽しい保育園として地域に根付いてほしいと思います。

学校法人グリーンコープ 古町幼稚園（熊本市）

熊本市立の幼稚園として、89年もの長い間、地域に根付いてきた歴史ある幼稚園。2018年4月より、学校法人グリーンコープが運営を引き継ぎました。



これからも地域に愛される園として

グリーンコープ生協くまもと 副理事長 八木佳奈さん

古町幼稚園は、これまでもたくさんの地域の皆さんに愛されてきたと伺っています。そのことを忘れずに、これからも地域の皆さんとのつながりを大切にしていきたいと思います。安心・安全なグリーンコープの食材で作る給食や、グリーンコープの理念に沿った教育方針の下で、きっと素晴らしい園になると期待しています。



4月7日の開園式のようす

投稿コーナー

わいわい

私の好きなグリーンコープ商品

プレーンヨーグルト

プレーンヨーグルト400g　プレーンヨーグルト（マイルド）400g　プレーンヨーグルトビフィズス400g

プレーンヨーグルトをよく利用しています。子どもたちのお腹の健康にとてもいいみたいです♪

はちみつと果物乗せが定番ですが、ときにはグラノーラをちらしたり、一口サイズのゼリーをクラッシュにしてのせたりしています。ゴクゴク飲めるヨーグルトドリンクにする時は、びん牛乳とはちみつ、レモン果汁少々を加えてシェイクします。

これからも生乳100％のプレーンヨーグルトを家族に食べさせたいと思っています！

グリーンコープ生協ふくおか　本山 麻帆

投稿募集中

●私の好きなグリーンコープ商品
●250字程度
●〆切 毎月末
●住所・氏名・年齢・TEL・所属生協名を明記して郵送またはFAX、Eメールでお送りください。掲載分にはグリーン券（グリーンコープ商品の購入に利用できます）500円分を進呈。
●住所・氏名などの組合員の個人情報は、本紙に掲載の場合のみ使用します。

〒812-8561
福岡市博多区博多駅前1丁目5-1
博多大博通ビルディング3F
グリーンコープコミュニケーション
ワーカーズ連（REN）
「共生の時代」編集部 宛
FAX 092-481-7876
Eメールアドレス
rikoho@greencoop.or.jp

2018年度グリーンコープ「産直」「商品」学習会

組合員が生産者・メーカーと共に作ってきたこだわりの商品

主催：グリーンコープ共同体商品おすすめ委員会
4月16日 福岡市116人参加／4月17日 岡山市74人参加

グリーンコープは、「生命（いのち）を育む食べものを子どもたちに」という母親の思いのもと、様々な取り組みを進めています。その根幹には、これまで築き上げてきた農畜産物の「産直」や、「グリーンコープ商品生産・製造認証システム」に裏付けられた安心・安全な商品の存在があります。

2018年度のスタートにあたり、共同体商品おすすめ委員会主催の「産直」「商品」学習会が福岡市と岡山市で開催されました。参加した組合員は、グリーンコープの食べものの確かさや安全性について改めて確認し、多くの組合員に伝えたいという思いを新たにしました。学習会の要旨を紹介します。

また、グリーンコープが産直生産者と共に立ち上げた「幸福（しあわせ）になる農業塾」の設立総会の様子も併せてお伝えします。

このマークがオリジナル商品の目印

グリーンコープの商品は、組合員が安心できる信頼できるものを自らの手で開発し、利用します。その多くがグリーンコープのオリジナル商品です。

産直青果

安心・安全で環境に配慮

グリーンコープの野菜や果物は、生産する圃場、使用する農薬などを事前に確認した作物栽培計画書に基づいて生産されています。除草剤（一部の果物を除く）や土壌消毒剤を使用せず、化学合成農薬・化学肥料ももできるだけ使用しない（図①）、安全で環境に配慮した青果物が、生産者の努力と工夫により栽培されています。

約束したものを届けるために

グリーンコープは作物栽培計画書と生産者の栽培履歴を確認し、商品の確かさと、信頼を高めています。青果物の価格は生産者と話し合い、数量を予約することで、生産者が継続して生産できる仕組みを作っています。

近年の異常気象などで、作柄が良くなく収穫量が不足する場合でも、安易に市販品で代用しません。そのため時にはやむを得ず「欠配」となります。注文品をできるだけ確実に届けられるように、生産者は作付け面積を増やすなどの努力をしています。

野菜・果物の栽培内容とマークの見方（図①）

マーク						
化学合成農薬	3年以上不使用	3年以上不使用	3年未満不使用	慣行栽培の半分以下	慣行栽培より減らす努力の過程にあり、慣行栽培より少ないが半分以上使用	なし（通常栽培物）
化学肥料	3年以上不使用	有機質肥料のみでは補うことが困難なため、補助的に使用している場合			慣行栽培より減らす努力の過程にあり、慣行栽培より少ないが半分以上使用	慣行栽培と同じ

栽培内容マークのないものは通常栽培品です。産地が複数で栽培レベルが違う場合、ランクの低い方で表示しています。菌糸類・もやしは畑で栽培されるものではないため、栽培マーク基準の対象外です。

産直赤とんぼ米

組合員の願いが込められた「赤とんぼ米」

グリーンコープの産直米は、「赤とんぼ米」と呼ばれています。赤とんぼが飛びかう豊かな自然を守りたいという願いを込めて名付けられました。

産直赤とんぼ米は、毎年品種・栽培内容・数量計画について生産者と協議し、それに基づいて有機や無・減農薬で栽培されています。

生産奨励金で、安心・安全な米作りを応援します

グリーンコープの産直米には、生産者が安心して米作りを続けていけるように、生産奨励金を設けています。農法や栽培内容に対する評価として栽培内容ごとに設定し、商品代金の中から積み立て、直接生産者に渡します。私たち組合員が米を利用することで、生産奨励金を生産者に支払うことができ、生産者は無農薬・減農薬の環境にやさしいお米作りを続けることができる仕組みとなっています。

日本の農業を守る

お米は日本人の主食であり、農業の基本です。田んぼは水のろ過・水害防止・気温の調節・地盤沈下の防止・多様な生物の棲家など、自然環境を守る役割も果たしてきました。

近年グリーンコープでは、休耕田を活用した飼料用米の生産・利用拡大を進め、日本の農業を守る取り組みを行っています。

赤とんぼ米の栽培基準

栽培マーク	栽培内容	品　名
有機農法 赤とんぼ有機栽培米	有機栽培（3年以上、化学合成農薬・化学肥料を使わずに栽培）でJAS法による有機の認定を受けた米	赤とんぼ有機栽培 ○○○
無A農薬 赤とんぼ（農薬不使用）	化学合成農薬不使用	赤とんぼ ○○○（農薬不使用）
減B農薬 赤とんぼ（農薬最低減）4剤以内	種子消毒には化学合成農薬不使用で、収穫までの化学合成農薬成分数は4剤以内	赤とんぼ ○○○（農薬最低限）
減C農薬 赤とんぼ（農薬低減）10剤以内	種子消毒から収穫までの化学合成農薬成分数は10剤以内	赤とんぼ ○○○（農薬低減）

※○○○の中に、こしひかり、胚芽精米などの品名が入ります。
産直産地のある地域の慣行栽培の農薬使用剤数は14～24剤（各道・県のホームページより）。減農薬Bは慣行栽培の3分の1～6分の1、減農薬Cはほぼ半分の使用と、とても減らして栽培しています。

- 赤とんぼ（農薬低減）10剤以内（減農薬C）でも、化学合成農薬の使用量は慣行栽培の約半分です（一般で言う「特別栽培米」と同等）
- 注文に応じて精米しているので、とても新鮮です
- お得な予約米
予約すると割引きがありお得。生産者にとっても、お米の生産・出荷の安定につながります

産直生産者とグリーンコープが共同で 一般社団法人「幸福（しあわせ）になる農業塾」設立



グリーンコープの産直生産者から28団体・8人が会員となりました

農家戸数の減少や農業従事者の高齢化、耕作放棄地の拡大など、日本の農業は今、非常に厳しい状況に置かれています。このままでは、農業だけでなく地域全体が衰退し、将来は国産の食べものが不足することもあるかもしれません。

だからこそ今、食べる人・作る人の枠を越えてこの問題に共に取り組んでいこうと、産直生産者とグリーンコープが共同で、「幸福（しあわせ）になる農業塾」を立ち上げました。農業人材の育成、農業経営強化のための研修や情報交換などを目的に、今後活動を始めます。

3月17日の設立総会では、代表理事会長の鳥越和廣さんが、「食べる人と作る人が一緒になって、これからの農業、これからの地域、これからの食べものについて、もっと踏み込んで考えていきたい。農業をやる人の仲間づくりができればと思う」と挨拶しました。

ホームページなどで新規就農をめざす研修生の募集を開始しています。17戸の農家で受け入れていく予定です。

グリーンコープの産直

生産者と組合員が顔の見える関係で、お互いの信頼の上に立っています。

生産者は農畜産業が安定して続けられ、組合員は安心して生産物が購入でき、ともに農畜産業を守る立場で提携しています。

1. 誰が作っているか明らか
2. どのような生産方法（栽培・飼育など）なのか明らか
3. 生産者と組合員が交流できる
4. 生産者の側からみても産直提携が実感できる

生産者が安心して農畜産業を継続できるよう、グリーンコープと生産者が協議して価格を決めています。生産者は安定して経営を続けることができるため、多くの後継者が育っています。

特長1 グリーンコープ商品のこだわり

農畜産物は「産直」や「国産」を追求します

青果・米は一部の米（国産）を除き、畜産物は一部の牛肉（国産）を除き「産直」です。

加工品の原料は、可能な限り産直品・国産原料を使用。水産品は基本的に天然のものを使用しています。

※養殖のものを使用する場合は、飼育時にホルモン剤や抗生物質を使用せず、できるだけ環境に負荷をかけないものとしており、可能な限り国内で加工しています。

特長2 グリーンコープ商品のこだわり

原料を吟味し、不必要な添加物は使わない

食品添加物については、「素材を生かすことを重視し、使用しないですむ場合は使用しない。化学的に作られたもの・問題が指摘されたもの、あるいは未解決な問題が残っている添加物は使用しない。使用が必要不可欠なものである場合、安全性を確認し開示した上で使用する」などの基本的な考えのもとに商品作りを行っています。

特長3 グリーンコープ商品のこだわり

安全な容器・包材で環境にやさしく

食品の容器・包材は、環境ホルモン溶出の心配がないことを確認しています。商品の品質に適し、安全性に優れた材質を使用しています。環境を守る取り組みとして、繰り返し使えるびんやリサイクルできる食品トレーを採用しています。

特長4 グリーンコープ商品のこだわり

残留放射能検査を実施

東京電力福島第一原発事故を受け、独自に放射能測定室を設けました。商品の残留放射能汚染について自主検査を強化し、情報を公開しています。

放射性セシウムの基準値

	国の基準	グリーンコープ自主基準値
一般食品	100	10
牛乳 乳児用食品	50	
飲料水	10	

（単位：ベクレル/kg）

産直畜産物

安心・安全がキーワード

グリーンコープと生産者が話し合って決めた飼育基準書・計画書にそって、飼育されています。

一頭（羽）まるごと引き取り

グリーンコープの産直は、基本的に一頭（羽）買いです。商品により冷蔵や冷凍で調整をしながら供給していますが、利用部位が偏ると、余った肉は在庫となってしまいます。

安心で安全な飼料を食べて育ちます

飼育期間に与える飼料は、一部を除いてはnon-GMO（遺伝子組み換えでない）原料にこだわっています。また、畜産飼料の原料は、海外への依存度が高いのが現状ですが、グリーンコープは国産穀物（飼料用米）を配合し、日本の農業を守る（田んぼを増やす）取り組みもすすめています。グリーンコープが確保している国産穀物（飼料用米）の量は、年間約850t（九州で生産される飼料用米の約25％）に上ります。（2016年度）

じっくり肥育で旨みが増える

産直豚は一般よりも長い180～210日、産直若鶏は60日以上飼育するので、肉の旨み成分イノシン酸が蓄えられ、おいしくなります。

生産者は熊本県菊池地域の約20戸

母牛の飼料はすべてnon-GMOさらにトウモロコシはPHF

72℃で15秒のパスチャライズ殺菌

環境にやさしいリユースびん

産直びん牛乳

ノンホモ牛乳のおいしさが世界で認められました。



2017年iTQi（国際味覚審査機構）優秀味覚賞☆☆（二つ星）を受賞

より生乳に近いすっきりしたおいしさ

グリーンコープの産直びん牛乳は、「子どもたちに安心して飲ませられる牛乳がほしい」と願う組合員と生産者、メーカーが一つになって開発しました。パスチャライズ殺菌だから、カルシウムやタンパク質の熱による変性の影響が少なく、口当たりのさらっとしたおいしい牛乳です。パスチャライズ殺菌で製造するためには、細菌数の少ない新鮮で良質な生乳が欠かせません。生産者は、母牛の健康管理や牛舎の衛生管理などを毎日徹底して行っています。

びん入りだから環境にやさしくおいしい

紙パックに比べ、においの吸収を防ぐガラスびんを使用することで、牛乳の風味やおいしさを保っています。飲んだ後は、びんを洗って返却し、くり返し使用することで環境への負荷も軽減しています。

生産者と組合員の交流が生乳の生産を支える

組合員は、母牛の乳房を拭き清潔に保つためのタオルやメッセージを贈る取り組みを毎年行っています。また酪農生産者交流会や酪農ホームステイなどを通じて、生産者との交流を続けています。

組合員の願いと生産者の努力、メーカーの技術が一つになりできた理想の牛乳です

「産直びん牛乳」を飲み続けることで、酪農生産者を支えていこう

産直びん牛乳の生産者は、熊本県菊池地域の約20戸の酪農家です。2016年に起きた熊本地震による被災や、飼料穀物の輸入価格の急騰、産直びん牛乳の利用の低迷などにより、生産者は厳しい状況に置かれています。生産者が今後も安定して生乳を生産し、私たちが産直びん牛乳を飲み続けられるよう、1本でも多く利用しましょう。

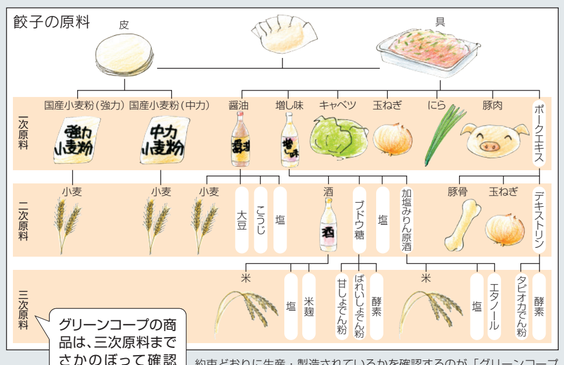
産直畜産物	飼料にこだわる	飼い方にこだわる	安心・安全のために
たまご	母鶏の飼料はすべてnon-GMO、さらにトウモロコシはPHF 「ゆ元気いっぱい産直たまご」飼料用米を30％配合 「ゆ国産穀物を使った産直たまご」飼料の約98％が国産原料（飼料用米・きなこ・大豆粕等）	母鶏は、日当たりと風通しの良い開放型鶏舎のケージで飼育	薬剤を極力使用しない。たまごは、出荷から配達まで一貫した低温流通で鮮度を保ち配達。たまごを雑菌から守るクチクラ層を壊さないよう、洗わず（汚れがある時は拭いて）お届けする
鶏	ヒナから、飼育期間に与える飼料はすべてnon-GMO、さらにトウモロコシはPHF 飼料用米を30％配合	日光がよく入り通風の良い、開放型の平飼い鶏舎	抗生物質、合成抗菌剤などの薬に頼らない
豚	主飼料は、non-GMO、さらにトウモロコシはPHF 飼料用米を20％配合	ストレスが溜まらないように、清潔で広めの豚舎で飼育	合成抗菌剤やホルモン剤などの薬は不使用
牛	肥育期間中の主飼料のトウモロコシは、non-GMO、さらにPHF（産直和牛肥後あか牛、産直熊本県産黒毛和牛を除く）		肥育段階からモネンシン（抗生物質）不使用

※ポストハーベストフリー。収穫後の農薬不使用

加工食品

組合員の思いが込められた商品作り

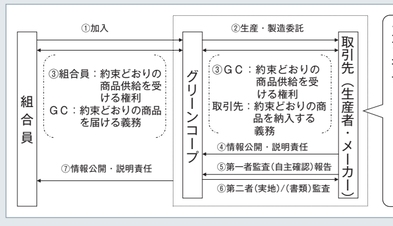
グリーンコープ商品のほとんどが「ゆ」マークのついたグリーンコープブランドです。生産者やメーカーとの信頼関係を基に、協力しながら開発されています。何か問題があれば、商品の設計図といえる商品仕様書で、三次原料までさかのぼって情報を確認することができます。その情報はデータベース化されており、いつでも検索、確認できます。



約束どおりに生産・製造されているかを確認するのが「グリーンコープ商品生産・製造認証システム」です。グリーンコープの商品は、認証システムを通していつでも追跡・確認することが可能です。

グリーンコープ商品生産・製造認証システム

グリーンコープとメーカー・生産者は信頼関係で結ばれています。その上で、さらに商品の安心・安全を確認するためのシステムです。



熊本地震二年後集会
～二年間の歩みと今後に向けて～

2016年４月の熊本地震発生から２年が経過しました。グリーンコープは地震発生直後から「熊本地震グリーンコープ災害支援センター」を立ち上げ、必要とされる支援を続けてきました。被災された方々が仮設住宅やみなし仮設へ入居された後は、主に住民同士のコミュニケーションを図るための支援を行っています。

４月17日、グリーンコープのこれまでの支援活動を振り返り、被災地の状況を共有する集会が、地震で甚大な被害を受けた熊本県南阿蘇村で開催され、167人が参加しました。集会は、様々な支援活動を通して出会った方々との絆の深まりを実感するとともに、現状を共有し、これからのグリーンコープの支援について考える場となりました。



▶ロビーには支援活動を記録した写真が展示されました



▲集会の初めに震災で亡くなられた方へ参加者全員で黙とうを捧げました



▲支援活動の様子を報告するくまもとの髙濱理事長

集会の初めにグリーンコープ共同体代表理事の熊野千恵美さんが、「まだ地震のことを思い出すのも辛い方がたくさんいます。建物の復興がされていくことも必要と思いますが、やはりそこにある暮らしが少しでも落ち着き、辛さが和らぐような心の寄せ方をしていくことが、改めて大切だと感じました。今日の集会が、熊本の今を知ることで私たちに何ができるのかを考える場になればと思います」と挨拶しました。

来賓を代表して

来賓挨拶では、※グリーンクラブ熊本支部長の㈱内田安喜商店の大石博美さんが、「２度の大きな地震と余震で、工場や機械は大きなダメージを受けました。応急修理をしてなんとか動かしていましたが、機械を新しく購入することになりました。従業員も被災して苦しいことも多い中、直近の復興応援企画では、生あげが通常の３倍もの注文がありました。組合員さんの支援の気持ちが伝わってきて、本当にうれしく思いました」と涙ながらに話しました。

南阿蘇村長野地区前区長の長野誠一さんは、「全戸１１０戸３８０人が地震で被害を受けました。電気も点かず、水道は配管が全て谷に落ち、９月末まで断水が続きました。その間、グリーンコープさんには水や生活物資を届けていただきました。その後、地域のまつり（岩戸神楽）や子どもたちへも支援をいただき、感謝の思いでいっぱいです」と話しました。

※グリーンコープ納入業者の会

人と人とがつながるグリーンコープの支援

グリーンコープ生協くまもと理事長の髙濱千夏さんは、支援活動が組合員のカンパによって支えられていることへの感謝の言葉とともに、これまでの支援について、組合員からの視点で報告しました。「初期のグリーンコープの支援の特徴は、地域からのニーズに応えて、必要とされる物資を迅速に届けたことです。買い物が困難になった地域へは移動販売車（元気カー）を５月から走らせました。被災者の皆さんが仮設住宅に移られるようになると、グリーンコープの調味料などを詰めた生活応援セットを準備して一軒一軒お届けしました。仮設住宅での生活が続く中で、住民の皆さんが孤立されないようにという思いで始めた『サロン活動』や『つながるカフェ』の取り組みでは、最初は元気がなかった方が少しずつ笑顔になられ『また来ますね』と言ってくださるなどの様子もみられます。これからもできることを皆で考え、支援を続けていきます」。

生活再建を応援

グリーンコープ生活再生相談室の中島明美さんは、「被災者が望む生活再建の上で切り離せない家計相談、生活再生のためのお金の相談について活用してほしい」と話しました。

震災から3ヵ月後にグリーンコープのキープ&ショップをオープン

「キープ&ショップみなみあそ」の井手美佐子さんは、「地震直後の救援活動で自衛隊や警察、工事の車が行き交う中、グリーンコープの緑色のトラックを見てほっとしました。このような状況でもグリーンコープは商品を届けているんだと思いました。もしかしたら私にもやれることがあるんじゃないかと考え、すぐグリーンコープに連絡したのが６月。７月にはオープンすることになりました。来店された皆さんと話をして、楽しかった、元気をもらったと言ってもらえるようにがんばっていきたいです」と話しました。

被災地域の方々が自ら手掛ける地域の再生

南阿蘇村復興支援員の北里かおりさんは、「２年目の今、生活が元通りになるというのは難しいかもしれないけれど、あきらめるのではなく、これから生き直す、というイメージで、新たな集落として一つひとつ何かが始められないか、そうなるといいと思って活動しています」と話しました。

「にしはらたんぽぽハウス」施設長の上村加代子さんは、「たんぽぽハウスは障がい者施設です。地震発生後は施設を一旦休み、避難所や在宅被災者を訪問し、障がいのある方への声掛けや物資の配布を行いました。炊き出しでは、公的避難所ではない５ヵ所に毎日３度の食事を届けました。グリーンコープさんから発災後には確保できなかった生野菜や果物など支援いただき、皆さんから大変喜ばれました。今後は、子ども食堂の開催やキッチンカーを利用した取り組みで、西原村を元気にしていきたいと思います」と話しました。

益城町立広安西小学校前校長で山都町教育委員会委員長の井手文雄さんは、「建物を元に戻すためには大人の力が必要ですが、みんなを元気にしたり心を豊かにするには子どもの力を借りてできることもあると思い、子どもたちと一緒に精一杯取り組んできました」と活動を振り返りました。

これまでもこれからも

集会の終わりにグリーンコープ生協くまもと副理事長の竹内智子さんが、「今日の集会には、皆さんがいろいろな思いを持って参加していただいていると思います。それぞれの一歩は違うけれど、これからも皆さんと共に歩んでいきたいと思います。私たちが体験してきた支援の形を記録として残し、どこかで役立てられたらいいと思います」と締めくくりました。

午後は、被災した九州東海大学阿蘇キャンパス、崩落した阿蘇大橋周辺を視察しました





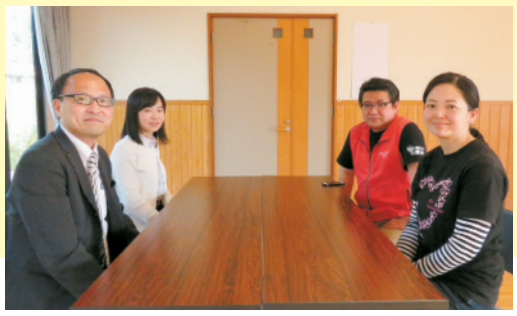
発災当時の様子を語る寮母の竹原さん



ガードフェンスの先に阿蘇大橋があった

集会の参加者は、まず九州東海大学阿蘇キャンパスに向かいました。建物が大きく損壊し、断層が走っている様子を見て、南阿蘇村での地震の揺れの激しさを実感しました。

崩落した阿蘇大橋では、学生寮を経営されていた寮母の竹原伊都子さんと学生ボランティア団体前代表の橋村さくらさんから発災時の様子を聞きました。竹原さんは発災直後の学生たちの活動の様子を語り、橋村さんは、「いつどこで何が起こるか分かりません。何かあった時に大切な人を守るためにも、自分のいのちを大切にしてください」と訴えました。



グリーンコープの熊本地震被災地支援が専門家から高く評価されました

左手前 西澤さん、右手前 髙濱さん、左奥 西澤さんと共に研究している専修大学大学院の金思穎（きんしえい）さん、右奥 グリーンコープ職員で熊本地震被災地支援に携わる村上さん

西澤雅道さん
前福岡大学法学部准教授（内閣官房企画調整官）
内閣府から福岡大学に派遣中に熊本地震を経験。東日本大震災後には内閣府で災害対策基本法改正を担当。
コミュニティ防災の専門家で、地区防災計画学会会長代理、情報通信学会災害情報法研究会幹事等を歴任。

防災学を専門とし、被災地の支援の在り方についても研究している西澤雅道さんが、執筆された論文の中で、熊本でグリーンコープが行っている支援について高く評価しました。

4月28日、西澤さんは、グリーンコープ生協くまもとが支援の一環として行った「第7回つながるカフェ」会場を訪れ、グリーンコープの被災地支援について、くまもと理事長の髙濱千夏さんと対談しました。



前福岡大学准教授（内閣官房企画調整官）
西澤雅道さん

西澤　私は熊本地震発生直後から被災地に入り、防災体制や被災地の状況について調査しました。避難所を回り被災した方々のお話を聞く中で、特にグリーンコープの支援を評価する声をあちこちで耳にしました。

全国からたくさんの支援物資が届きボランティアが駆けつけましたが、必ずしもすべてが評価されているわけではないことも分かりました。例えば、発災直後は被災者のニーズにマッチした的確な物資が届かなかったことなどがあります。



グリーンコープ生協くまもと 理事長
髙濱千夏さん

組合員の情報ネットワークが迅速な支援に繋がりました

髙濱　私自身が被災し避難していましたが、多数ある私設の避難所では救援物資がほとんど届かない状況でした。そこで、グリーンコープに電話で相談すると、直ちに対応してくれました。そして私たち被災した組合員が報告した状況を基に、即刻支援に繋げるルートがつくられました。多くの避難所に組合員がいましたから、私や何人かの理事たちが情報を中継し、グリーンコープが独自で開設した「熊本地震災害支援センター」に繋いでいきました。組合員のネットワークを生かすと同時に、物流センターに商品があること、取引先メーカーや生産者からも多くの物資を提供いただいたことで、地震直後からきめ細かな支援をすることができました。

西澤　防災学では、被災者はまず自分の身や健康を守ることを優先すべきとしています。組合員さん自身が被災して精神的にも辛い時に支援活動をされたことに感銘しました。その思いの強さ、マンパワーと同時に、日頃から地域コミュニティとの信頼関係があること、距離の近さ、道路状況に精通されていたことも、リアルタイムに変化する現地の状況に即した的確な支援をされた最大の理由だと思います。

組合員が主体となり息の長い支援を続けます

髙濱　グリーンコープは組合員が主体の生協です。被災者でもある自分たちがやりたいと思う支援をしています。緊急物資支援や炊き出しが終わった後も、様々な活動をしてきました。仮設住宅やみなし仮設の訪問では、それぞれの課題も違うので、お一人お一人に寄り添いお話を聞いています。

次のステップとして今後の支援の在り方のヒントを得ようと、昨年東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市のサロン活動を学びに行きました。そこにあった、誰もが訪れ多世代が交流できる場をつくろうと始めたのが「つながるカフェ」です。主にみなし仮設におられる方をお誘いしています。回を重ねるうちに思いを話してくださるようになり、参加者同士も顔見知りになって会話も生まれ、それぞれの居場所になりつつあると思います。買い物支援の移動販売でも、椅子やテーブルを置いてお茶や試食ができるサロンのようにしています。出てこられない方へは一戸ずつ声をかけることで、見守りにも繋がっています。

西澤　発災直後はたくさんのボランティアや研究者が現地に入り、メディアも注目しますが、徐々に関心は薄れていきます。地域に長く寄り添って支援を続けることの大切さが語られていますが、実行するのは難しいことです。グリーンコープは生協というソーシャルビジネスを展開する上で、コミュニティを重視して事業を成立させながら支援を続けている。これからの被災地支援のモデルケースになるでしょう。

住民の皆さんの新たなコミュニティづくりをお手伝いします

髙濱　支援活動を通じてつながりができたいろいろな所から声をかけていただき、サロンを開催したり地域のイベントに参加しています。私たちは裏方として、住民の方々をお手伝いしています。

西澤　行政の支援政策についても、上からの押し付けではなく、地域住民の活動を支援するボトムアップ型が良いと言われるようになってきました。防災についても、住民同士が話し合って防災計画をつくることで地域の魅力が増し、人が集まるということもあります。被災したことは大きな困難でしたが、見方を変えると、コミュニティを新たにつくるチャンスでもあります。それが被災地から広がっていけばと思います。グリーンコープが行っている支援の在り方を伝えていくことが重要だと考えています。

髙濱　仮設住宅が無くなると、被災が終わったかのように思われますが、被災された方には生活を立て直すこれからが大変です。地域に戻って来られる皆さんが住みやすいコミュニティをつくっていけるよう、支援する側、される側の関係を越えて、一緒に頑張っていきたいと思います。

グリーンコープの支援活動の特徴

「グリーンコープ」は、平時から発災時の地域コミュニティ支援のための準備をしており、もともと災害対策の経験も豊かであることや、発災時にも、早期に災害支援センターを立ち上げて、避難所への緊急物資の支援、炊き出し、家屋の片づけ・修繕支援等の多様な支援活動を実施していることが分かった。一般企業等と比較した場合に特徴的だと筆者らが考えているのは、以下の点である。

①行政情報に頼ることなく避難所情報をリアルタイムに把握
②日頃から利用している※ICTサービスを効果的に利用して災害対応
③行政との物資支援協定等の手続に縛られることなく柔軟かつ迅速に物資を配送
④日頃からの地域コミュニティとの良好な人間関係の活用
⑤発災後の地域コミュニティの交通事情に精通
⑥継続的な被災地支援

「グリーンコープ」のような地域コミュニティに日頃から寄り添った地道な支援活動が、日頃から利用しているようなICTサービスの活用等とも結びついて、迅速で貴重な支援ということで、被災者に高く評価された可能性がある。

生協総研賞・第14回助成事業研究論文集（2018年2月）
「生活協同組合等による
地域コミュニティの防災力強化の在り方
―熊本地震を契機として―」
西澤雅道さん、林秀弥さん（名古屋大学大学院法学研究科）共著
より一部抜粋

※スマートフォンのメールやSNS等の情報通信技術を使ったサービス



4月28日の「第7回つながるカフェ」の様子。参加者は、刺し子や大人のぬり絵など、思い思いに手仕事を楽しんでいました



移動販売車「いくばい！ふれあい元気カー」でお買い物の後に、組合員スタッフが用意したお茶を飲みながら、ゆっくりできる場もつくります

被災された方々・地域への
支援活動を継続していくために
熊本地震支援募金に
ご協力をお願いします
申込番号 002 一口 200円
003 一口 500円
共同購入申込書でお申し込みください。
2018年度は年間を通して毎週申し込みができます。

Vol.64 グリーンコープのイチオシ！

リトルポッキンチュー100
ソーダポッキンチュー

ず～っと愛されてきた

さらに安心・安全に！





リトルポッキンチュー・ソーダポッキンチューは、2018年、甘味料の液糖が、遺伝子組み換えでない原料（以下、non-GMO）から作られた異性化糖（果糖ぶどう糖液糖）に切り替わってリニューアルしました。

共同体商品検討委員会が異性化糖を作っている新しい原料メーカーへの視察を行ったようすも併せて紹介します。

組合員のこだわりがつまった商品づくり

20年程前「冷凍庫で凍らせて食べる子どもたちの夏のおやつが欲しい」という組合員の声から開発検討が始まりました。

混濁果汁の自然な風味を生かしたい

子どもたちに安心・安全なものを食べさせたいという組合員の思いを受けて、自然な風味が残る混濁果汁にこだわりました。混濁果汁には沈殿物が多く、フィルターが詰まるなど、製造メーカーにとっては難しい点も多くありましたが、メーカーである農水フーズ㈱の努力で、一つひとつ問題を解決。1998年には、組合員が命名した「ポッキンチュー」という名称でカタログに新登場しました。当初は、沈殿物を異物だと思ったクレームも多く寄せられましたが、自然な果汁だからこその特性だと、カタログで丁寧に案内することで理解され、利用も広がっていきました。

当時開発に携わり、現在農水フーズ相談役の中尾正樹さんは、「組合員さんとの様々な検討は楽しいことばかりでした。ポッキンチューは、時代は変わっても一つの文化として残していく商品だと思います」と振り返ります。

容器の形にも母親の視点を生かして

容器にもこだわりました。真ん中にくびれがあることで、凍らせて「ポッキン」と半分に割って食べることができます。

さらに「突起部分が両端にあれば、子どもたちに平等に分け与えられる」という母親ならではの組合員の声を受け、包材メーカーの協力のもと、現在の形になりました。

リトルポッキンチュー100

2001年に登場し、リニューアルを重ねながら引き継がれてきたロングセラー商品です。濃縮還元果汁100％で、果汁の自然な色合いや旨味が感じられる混濁果汁と、繊維等の成分を取り除いた透明果汁をグリーンコープ独自の割合で配合しました。味と酸味を絶妙に調和させた逸品です。「ぶどうりんごミックス味」「りんご味」「りんごみかんミックス味」の３つの味が楽しめます。

それぞれ６％前後の果糖ぶどう糖液糖が配合されています。





ソーダポッキンチュー

2008年にグリーンコープやまぐち生協の単協開発商品として新登場しました。自然な色合いの天然クチナシ色素を使用し、清涼感を出しています。市販の商品には、保存料や青色１号、赤色２号といった着色料を使用している商品もあります。

香料の原料として使われているエタノールは、これまでnon-GMOの原料では作られていませんでした。今回、香料メーカーと相談を重ねた結果、non-GMO原料由来の香料への切り替えが実現しました。

ソーダポッキンチューには、約19％の果糖ぶどう糖液糖が配合されています。





2018年4月の組合員数

413,345人（4/20現在）

リユース、リサイクルデータ
2018年3月分（回収率）

牛乳びん 回収率 97.9%	トレー 回収率 48.7%
リユースびん 回収率 56.2%	仕分け袋 回収率 11.4%
モウルドパック 回収率 88.2%	カタログ 回収率 52.7%

フードマイレージ
2018年4月に組合員の利用によってたまったのは
7,166,596.7 poco
CO_2に換算して717トンを削減したことになります
2009年9月からの累計は、611,366,060.4ポコ

アジア民衆基金
2018年4月に組合員の利用によってたまったのは
538,726円
2009年4月からの累計は、61,072,902円

組合員の思いがまた一つカタチになった歴史的な一歩

4月20日、共同体商品検討委員会が新しい※異性化糖メーカーを視察しました

液糖のnon-GMO化は、グリーンコープの組合員の長年の願いでした。このたび、原料がGMOとnon-GMOを分別管理できる原料メーカーの「群栄化学工業㈱」と出会い、取引先とメーカー、グリーンコープがタッグを組んでnon-GMO化へ大きな一歩を踏み出しました。



商品検討委員会のメンバーが、「私たちは、安心・安全な食べものを子どもたちに食べさせたい、遺伝子組み換えされた食べものは食べたくないという思いで、原材料にこだわった商品の検討をしています」と伝えると、メーカー側からは、「non-GMOの異性化糖の需要はまだ自社製品の10％にも満たず少ないですが、食べものの安全性を求める考えを社会全体に広めるためにもnon-GMOの需要を増やしていきたい」と前向きな発言がありました。

委員長の伊達紗由里さんは、「異性化糖は、子どもたちの好きな飲料やお菓子に欠かせない甘味料です。あきらめずに頑張って声を上げ続けた私たちの思いがようやく実現できた一報を聞いた時、感動で胸がいっぱいでした。今日は、皆さんと直接お会いし、顔の見える関係がスタートした歴史的な日になりました。今後も、non-GMOの安全性を社会に広く訴えていくパートナーとなっていただければと思います」と挨拶しました。メーカー側も組合員の思いを受け止め、活発な意見交換の場になりました。

※異性化糖はぶどう糖果糖液糖、果糖ぶどう糖液糖などのトウモロコシやバレイショ、タピオカ等のでんぷんから作られる液糖。砂糖より安価ですっきりした甘さのシロップ状のため、飲料、ゼリー、タレ類、お菓子類等の甘味料として多くの食品に使用されている。遺伝子組み換え原料であるか否かの表示義務はなく、多くの市販品で使われている異性化糖は、GMO（遺伝子組み換え作物）不分別の原料で作られている。

みどりの地球をみどりのままで…

グリーンコープ

共生の時代 別紙

放射能汚染と向きあう（放射能測定室より）

●発　行　グリーンコープ共同体理事会　●編　集　共生の時代・編集部

〒812-8561　福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号 博多大博通ビルディング3階　●電話（092）481-7923　●FAX（092）481-7876　●ホームページ：http://www.greencoop.or.jp/

東京電力の原子力発電所の事故を受けて行った残留放射能検査結果 ㊽

2018年4月12日から5月12日に190品目の検査をしました。「15875有機珈琲深いコクの味わい(粉)」からグリーンコープのアクション基準（10ベクレル／kg）以下の残留放射能が検出されました。
厚生労働省の「食品の放射性物質に係る基準値の設定」では、「食用に供する状態（お茶は抽出液、乾物は水戻し）で行う」となっていることから、抽出液でも検査をし、検出されませんでした。
食用に供する状態で10ベクレルを超えた場合には、供給の是非をグリーンコープ共同体理事会で検討することになっています。

※原料産地欄の案内は、単一原料もしくは主たる原料が明らかな場合はその原料の産地を表現しています。パンは菓子パンも含めて小麦の産地を記載しています。また、複数の原料で、主たる原料がわかりにくいもの、もしくは産地が多岐にわたる場合は原料産地に「――――」（横線）を記載しています。
※2013年度の新米から西日本地区の産地のお米は産地単位の測定に変更となっています。東北の米は従来どおり産地毎・品種毎の測定です。
※「検出限界値」とは、放射能検査において測定できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。
※検査法の記号　「Ge」はゲルマニウム半導体検出器での測定であることを示しています。「NaI」はNaIシンチレーションスペクトロメータでの測定であることを示しています。
※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

放射能Q&A　③身体にどんな影響があるの？

放射能は目に見えず臭いもなく、無害にする方法もまだ見つかっていません。放射能が出す放射線はモノを通り抜ける力を持っています。それがヒトの身体を通り抜けるときに細胞の遺伝子を傷つけてしまいます。一旦傷ついた遺伝子は長い年月をかけてじわじわと身体に影響を与えます。細胞分裂の回数が多い子どもが受ける放射能の影響は大きく、成長期に遺伝子が影響を受けてしまうと、がんなどの病気になる確率が高くなると言われています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日･収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素−131 結果(Bq/kg)	ヨウ素−131 検出限界値(Bq/kg)	セシウム−134 結果(Bq/kg)	セシウム−134 検出限界値(Bq/kg)	セシウム−137 結果(Bq/kg)	セシウム−137 検出限界値(Bq/kg)
15778	1	米	産直赤とんぼ有機栽培白米（おおち農産）	島根県邑智郡	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/23	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.99	検出せず	1.32
15740	1	米	産直糸島農協の夢つくし（農薬最低減）（玄米）（糸島農協）	福岡県糸島市	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.94	検出せず	0.99
15739	1	米	産地指定米魚沼こしひかり（玄米）（越後おぢや農協小千谷）	新潟県小千谷市	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.89	検出せず	0.89	検出せず	1.05
15738	1	米	産直赤とんぼこしひかり（阿蘇）（農薬低減）（玄米）（阿蘇農協阿蘇）産直赤とんぼこしひかり（農薬低減）（玄米）（阿蘇農協阿蘇）産直赤とんぼ無洗米こしひかり（農薬低減）（玄米）（阿蘇農協阿蘇）産直赤とんぼ米めぐり（農薬低減）（玄米）（阿蘇農協阿蘇）	熊本県阿蘇市	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.02	検出せず	1.17
15737	1	米	産直赤とんぼひのひかり（農薬不使用）（玄米）（赤とんぼ田主丸）産直赤とんぼ無洗米ひのひかり（農薬不使用）（玄米）（赤とんぼ田主丸）産直赤とんぼ胚芽無洗米（農薬不使用）（玄米）（赤とんぼ田主丸）	福岡県久留米市	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.96	検出せず	1.01
15736	1	米	産地指定米こしひかり（玄米）（福島県みずほ農園）	福島県会津市	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.93	検出せず	1.16
15732	1	米	産直赤とんぼひのひかり（農薬低減）（玄米）（上益城農協矢部）産直赤とんぼ胚芽精米（農薬低減）（玄米）（上益城農協矢部）産直赤とんぼ米めぐり（農薬低減）（玄米）（上益城農協矢部）	熊本県上益城郡	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.94	検出せず	1.17	検出せず	1.42
15731	1	米	産直福岡市農協の元気つくし（農薬不使用）（玄米）（福岡市農協）	福岡県福岡市	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.90	検出せず	1.35
15730	1	米	産直赤とんぼ有機栽培白米（玄米）（米沢郷牧場）	山形県東置賜郡	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.96	検出せず	1.14
15729	1	米	産直赤とんぼ胚芽精米（農薬低減）（玄米）（島原雲仙農協）産直赤とんぼ米めぐり（農薬低減）（玄米）（島原雲仙農協）	長崎県島原市	福岡県小郡市	2017年11月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.84	検出せず	1.29
15728	1	米	産直赤とんぼこしひかり（農薬最低減）（玄米）（福岡嘉穂農協）産直赤とんぼ無洗米こしひかり（農薬最低減）（玄米）（福岡嘉穂農協）	福岡県飯塚市	福岡県小郡市	2017年8月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.90	検出せず	0.93
15727	1	米	産直赤とんぼひのひかり（農薬不使用）（玄米）（島根県農協やすぎ）産直赤とんぼ無洗米ひのひかり（農薬不使用）（玄米）（島根県農協やすぎ）産直赤とんぼ胚芽無洗米（農薬不使用）（玄米）（島根県農協やすぎ）	島根県安来市	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.74	検出せず	1.00	検出せず	1.28
15726	1	米	産直赤とんぼひのひかり（農薬不使用）（玄米）（北さつま農協伊佐）産直赤とんぼ無洗米ひのひかり（農薬不使用）（玄米）（北さつま農協伊佐）産直赤とんぼ胚芽無洗米（農薬不使用）（玄米）（北さつま農協伊佐）	鹿児島県伊佐郡	福岡県小郡市	2017年10月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.02	検出せず	0.92
15883	2	青果	産直りんご（アンビシャス）（津軽みらい農協石川）	青森県弘前市	原料産地に同じ	2017/11/5収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.89	検出せず	1.05
15882	2	青果	産直雲仙グリーンメロン（産直南島原）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2018/5/1収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.99	検出せず	0.71
15879	2	青果	産直葉つき大根（阿蘇小国郷）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/5/5収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.85	検出せず	1.04	検出せず	0.77
15878	2	青果	産直びわ（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2018/5/4収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.65	検出せず	0.95	検出せず	1.08
15877	2	青果	産直八重山パイン（JAおきなわ）	沖縄県石垣市	原料産地に同じ	2018/5/4収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.97	検出せず	0.88	検出せず	1.15
15876	2	青果	産直チンゲンサイ（御岳会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/5/5収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.90	検出せず	1.22
15874	2	青果	産直青しそ（肥後七草会）	熊本県八代市	原料産地に同じ	2018/5/1収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.09	検出せず	1.40
15868	2	青果	産直そらまめ（金武友愛会）	福岡県福岡市	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/5/5	Ge	検出せず	1.12	検出せず	1.20	検出せず	1.19
15860	2	青果	産直そらまめ（グリーンあさくら）	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/4/29収穫	2018/5/4	Ge	検出せず	1.09	検出せず	1.10	検出せず	1.24
15851	2	青果	産直ミョウガタケ（WEB限定）（御岳会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/27収穫	2018/5/3	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.19	検出せず	1.42
15850	2	青果	産直小さな大根（豊肥アグリ企画）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.94	検出せず	1.13
15849	2	青果	産直大根（阿蘇小国郷）	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/4/29収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.13	検出せず	1.03
15848	2	青果	産直バレイショ（出島）（産直南島原）	長崎県南島原市	原料産地に同じ	2018/4/23収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.01	検出せず	1.21
15840	2	青果	産直八重山ピーチパイン（直送）（真南風）	沖縄県八重山郡	原料産地に同じ	2018/4/25収穫	2018/5/1	Ge	検出せず	0.95	検出せず	1.02	検出せず	1.36
15839	2	青果	産直レッドオニオン（佐伊津有農研）	熊本県天草市	原料産地に同じ	2018/4/27収穫	2018/5/1	Ge	検出せず	0.90	検出せず	1.02	検出せず	1.17
15838	2	青果	産直ごぼう（産直なごみ）	熊本県菊池市	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/5/1	Ge	検出せず	0.80	検出せず	1.08	検出せず	1.34
15837	2	青果	産直レタス（御岳会）	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/5/1	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.84	検出せず	1.16

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日･収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素−131		セシウム−134		セシウム−137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
15823	2	青果	産直サニーレタス(御岳会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/4/30	Ge	検出せず	0.91	検出せず	1.08	検出せず	1.16
15822	2	青果	産直サニーレタス(豊肥アグリ企画)	大分県玖珠郡	原料産地に同じ	2018/4/28収穫	2018/4/30	Ge	検出せず	0.70	検出せず	1.02	検出せず	0.92
15821	2	青果	産直にんにくの芽(八女の郷)	福岡県八女市	原料産地に同じ	2018/4/25収穫	2018/4/30	Ge	検出せず	1.00	検出せず	1.01	検出せず	1.18
15811	2	青果	産直長芋(すずらん会)	北海道河西郡	原料産地に同じ	2018/4/10収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.24	検出せず	1.72
15810	2	青果	産直グリーンリーフ(柿木村有機野菜組合)	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/4/22収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.96	検出せず	0.90
15809	2	青果	産直青しそ(農援隊)	佐賀県唐津市	原料産地に同じ	2018/4/23収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	1.09	検出せず	1.20	検出せず	1.24
15799	2	青果	産直きゅうり(多久愛菜会)	福岡県糸島市	原料産地に同じ	2018/4/18収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.10	検出せず	1.21
15798	2	青果	産直ゆる巻きレタス(かきのきむら)	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/4/20収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.97	検出せず	1.10
15797	2	青果	産直与論島の島にんにく(池田農園)	鹿児島県大島郡	原料産地に同じ	2018/4/15収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.87	検出せず	1.29
15796	2	青果	産直与論島のいんげん(池田農園)	鹿児島県大島郡	原料産地に同じ	2018/4/18収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.16	検出せず	1.34
15795	2	青果	産直二つ葉玉ねぎ(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/4/22収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.92	検出せず	1.13
15794	2	青果	産直西表島ピーチパイン(西表農園)	沖縄県八重山郡	原料産地に同じ	2018/4/20収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.94	検出せず	0.91	検出せず	1.22
15793	2	青果	産直小さな大根(阿蘇小国郷)	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/4/22収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.68	検出せず	1.08
15792	2	青果	産直水菜(かきのきむら)	島根県鹿足郡	原料産地に同じ	2018/4/20収穫	2018/4/24	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.00	検出せず	1.06
15791	2	青果	産直水菜(いわみ野菜クラブ)	島根県浜田市	原料産地に同じ	2018/4/21収穫	2018/4/24	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.15	検出せず	1.17
15790	2	青果	産直チンゲンサイ(宗像生産者グループ)	福岡県宗像市	原料産地に同じ	2018/4/21収穫	2018/4/24	Ge	検出せず	0.79	検出せず	1.13	検出せず	1.00
15771	2	青果	産直ごぼう(中村グループ)	福岡県久留米市	原料産地に同じ	2018/4/15収穫	2018/4/19	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.22	検出せず	1.31
15770	2	青果	産直チンゲンサイ(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/4/15収穫	2018/4/19	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.90	検出せず	1.11
15761	2	青果	産直ベビーリーフ(風鈴会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/14収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.20	検出せず	1.65
15760	2	青果	産直ほうれん草(小石原産直がんばろ会)	福岡県朝倉郡	原料産地に同じ	2018/4/16収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.00	検出せず	1.19
15755	2	青果	産直石垣島･宮古島のかぼちゃ(カット)(真南風)	沖縄県石垣市	原料産地に同じ	2018/4/5収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.79	検出せず	1.23
15754	2	青果	産直きゅうり(グリーンあさくら)	福岡県朝倉市	原料産地に同じ	2018/4/12収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.90	検出せず	0.84
15753	2	青果	産直大根(風鈴会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/14収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.67	検出せず	1.01	検出せず	1.38
15752	2	青果	産直玉ねぎ(吾妻有研)	長崎県雲仙市	原料産地に同じ	2018/4/15収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.94	検出せず	1.01
15751	2	青果	産直八重山ボゴールパイン(真南風)	沖縄県石垣市	原料産地に同じ	2018/4/12収穫	2018/4/18	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.80	検出せず	1.29
15750	2	青果	原木生しいたけ(下城しいたけ)	熊本県阿蘇郡	原料産地に同じ	2018/4/14収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.84	検出せず	1.09
15749	2	青果	原木生しいたけ(九州自然会)	熊本県上益城郡	原料産地に同じ	2018/4/14収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.93	検出せず	0.94	検出せず	1.02
15852	3	牛乳･乳製品	生クリーム	(生乳)国内各地	福岡県大牟田市	2018/4/30製造	2018/5/3	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.81	検出せず	1.10
15785	9	パン類	大麦入り湯種ブレッド(なんぽうパン)	(小麦)北海道 (大麦)熊本県	島根県出雲市	(小麦)2016年8月～9月収穫 (大麦)2016年収穫	2018/4/24	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.92	検出せず	1.13
15784	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(フルタパン)	(小麦)北海道	福岡県福岡市	(小麦)2016年9月収穫	2018/4/23	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.99	検出せず	0.87
15783	9	パン類	ミニクロワッサン(フルタパン)	(小麦)北海道、九州各地	福岡県福岡市	2018/4/19製造	2018/4/23	Ge	検出せず	0.96	検出せず	0.92	検出せず	1.19
15782	9	パン類	山型食パン(北海道産小麦)(ドンバル堂)	(小麦)北海道	福岡県北九州市	(小麦)2016年8月～9月収穫	2018/4/23	Ge	検出せず	1.02	検出せず	1.22	検出せず	1.19
15781	9	パン類	食パン(北海道産小麦)(ドンバル堂)	(小麦)北海道	福岡県北九州市	(小麦)2016年8月～9月収穫	2018/4/23	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.03	検出せず	1.00
15748	9	パン類	産直びん牛乳のふんわりパン(富士製パン)	(小麦)北海道	山口県防府市	(小麦)2016年8月～9月収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.69	検出せず	0.96	検出せず	1.09
15747	9	パン類	マスコバド糖入りあんぱん(富士製パン)	(小麦)北海道、九州各地 (小豆)北海道	山口県防府市	(小麦)2015年5月～7月収穫 (小豆)2016年収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.03	検出せず	1.06
15889	10	魚介類･水産ねり製品	フライパンで甘えび磯辺揚げ	(甘えび)兵庫県	兵庫県姫路市	(甘えび)2016/11/24水揚	2018/5/9	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.91	検出せず	0.82
15847	10	魚介類･水産ねり製品	五島産タコめしの素	(たこ)長崎県五島沖	長崎県五島市	(たこ)2018/4/20水揚	2018/5/2	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.81	検出せず	0.95
15846	10	魚介類･水産ねり製品	さば(東シナ海産)みりん干し	(さば)東シナ海	佐賀県唐津市	(さば)2016年12月水揚	2018/5/2	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.83	検出せず	1.08
15845	10	魚介類･水産ねり製品	やまかけあじ丼	(あじ･長芋)国内各地	佐賀県唐津市	(あじ)2018/3/10漁獲 (長芋)2016年、2017年収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.84	検出せず	0.57
15844	10	魚介類･水産ねり製品	しめさば(かぼす風味)	(さば)東シナ海	佐賀県唐津市	(さば)2016年12月水揚	2018/5/2	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.92	検出せず	0.90
15843	10	魚介類･水産ねり製品	あぶりしめさば	(さば)東シナ海	佐賀県唐津市	(さば)2016年12月水揚	2018/5/2	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.69	検出せず	1.30
15824	10	魚介類･水産ねり製品	薩摩川内産うなぎの蒲焼　1尾 薩摩川内産うなぎの蒲焼　2切 お徳用薩摩川内産うなぎの蒲焼	(うなぎ) 鹿児島県薩摩川内市	長崎県長崎市	2017/11/8水揚	2018/5/1	Ge	検出せず	1.06	検出せず	1.08	検出せず	1.33
15789	10	魚介類･水産ねり製品	さつまあげ(いか角天)	(いか)青森県、長崎県、鹿児島県 (すけそうだら)北海道 (いとより)インド、ベトナム	鹿児島県 いちき串木野市	(いか)2016年12月水揚 (すけそうだら)2017年9月水揚 (いとより)2017年11月水揚	2018/4/24	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.74	検出せず	0.91
15765	10	魚介類･水産ねり製品	子持ちからふとししゃも(食塩無添加)	アイスランド	山口県長門市	2017年2月～3月水揚	2018/4/19	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.99	検出せず	1.05
15764	10	魚介類･水産ねり製品	鉄火丼用キハダマグロ刺身(太平洋産)タレ付	(まぐろ)静岡県静岡市	山口県山口市	2018/4/6製造	2018/4/19	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.87	検出せず	1.00
15759	10	魚介類･水産ねり製品	4種の野菜の香味揚げ	(すけそうだら)北海道 (えそ)タイ (ねぎ･セロリ)国内各地 (しょうが)高知県 (れんこん)熊本県	長崎県長崎市	2018/4/16製造	2018/4/18	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.96	検出せず	0.96
15758	10	魚介類･水産ねり製品	じゃこ天	(じゃこ)国内各地 (このしろ･いわし･たちうお) 長崎県	長崎県長崎市	(じゃこ)2018/3/7水揚 (このしろ)2018/1/30水揚 (いわし)2018/3/9水揚 (たちうお)2018/2/14水揚	2018/4/18	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.82	検出せず	0.87
15757	10	魚介類･水産ねり製品	菜の花天	(すけそうだら)北海道 (菜の花)長崎県	長崎県長崎市	2018/4/16製造	2018/4/18	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.91	検出せず	1.04
15756	10	魚介類･水産ねり製品	いわし一口揚	(いわし･このしろ)長崎県 (すけそうだら)北海道	長崎県長崎市	(いわし)2018/3/9水揚 (このしろ)2018/1/30水揚 (すけそうだら)2018/2/6水揚	2018/4/18	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.99	検出せず	1.08
15746	10	魚介類･水産ねり製品	鹿児島県産ふぞろいのきびなご唐揚げ	(きびなご)鹿児島県	鹿児島県いちき串木野市	(きびなご)2016年10月水揚	2018/4/17	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.89	検出せず	0.94
15724	10	魚介類･水産ねり製品	三陸沖産ムラサキイカ	三陸沖	鳥取県境港市	2017/7/31水揚	2018/4/13	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.83	検出せず	1.07
15905	11	茶･その他飲料	八女星野特上煎茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県八女市	(茶葉)2018/5/9収穫	2018/5/11	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.08	検出せず	1.38
15887	11	茶･その他飲料	村上園の有機上煎茶	(茶葉)静岡県	静岡県静岡市	(茶葉)2018/5/1収穫	2018/5/9	Ge	検出せず	1.11	検出せず	1.17	検出せず	1.52
15880	11	茶･その他飲料	有機珈琲深いコクの味わい(粉)(抽出液)	(コーヒー豆)グァテマラ	兵庫県神戸市	2018/2/6製造	2018/5/8	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.74	検出せず	0.90
15875	11	茶･その他飲料	有機珈琲深いコクの味わい(粉)	(コーヒー豆)グァテマラ	兵庫県神戸市	2018/2/6製造	2018/5/8	Ge	検出せず	1.21	検出せず	1.41	3.49	1.37
15871	11	茶･その他飲料	パインジュース	(パイナップル)沖縄県	長野県長野市	(パイナップル)2017年8月収穫	2018/5/7	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.89	検出せず	0.90
15859	11	茶･その他飲料	八女星野特選煎茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県八女市	(茶葉)2018/5/1収穫	2018/5/7	Ge	検出せず	0.99	検出せず	1.17	検出せず	1.26
15867	11	茶･その他飲料	アジアのリキッドコーヒー無糖	(コーヒー豆) 東ティモール、ラオス	山梨県南アルプス市	(コーヒー豆)2015年6月～7月、 2016年12月、2017年1月収穫	2018/5/4	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.84	検出せず	0.78
15866	11	茶･その他飲料	エルドラードスペシャルブレンド粉	(コーヒー豆) グァテマラ、ブラジル、 コロンビア、ベトナム	兵庫県伊丹市	2018/3/28製造	2018/5/4	Ge	検出せず	1.15	検出せず	1.36	検出せず	1.57
15855	11	茶･その他飲料	有機ルイボス茶	(茶葉)南アフリカ	福岡県糟屋郡	(茶葉)2017年1月～3月収穫	2018/5/3	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.86	検出せず	1.00
15807	11	茶･その他飲料	有機静岡深むし初摘み新茶 静岡深むし初摘み新茶	(茶葉)静岡県	静岡県掛川市	(茶葉)2018年4月収穫	2018/4/30	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.84	検出せず	1.00
15816	11	茶･その他飲料	辻利茶舗　有機白折	(茶葉)鹿児島県	熊本県熊本市	(茶葉)2018/4/12収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	1.07	検出せず	1.12	検出せず	1.27
15812	11	茶･その他飲料	辻利茶舗　有機煎茶	(茶葉)鹿児島県	熊本県熊本市	(茶葉)2018/4/12収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	1.01	検出せず	1.27	検出せず	1.42
15806	11	茶･その他飲料	八女星野新茶	(茶葉)福岡県八女市	福岡県八女市	(茶葉)2018/4/26収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	0.94	検出せず	0.95	検出せず	1.31
15803	11	茶･その他飲料	信州ぶどうジュース	(ぶどう)長野県	長野県塩尻市	(ぶどう)2017年9月～10月収穫	2018/4/26	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.72	検出せず	1.08
15800	11	茶･その他飲料	べにふうき緑茶ティーバッグ	(茶葉)島根県出雲市	島根県出雲市	(茶葉)2017年9月収穫	2018/4/25	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.10	検出せず	1.38

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日・収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素−131		セシウム−134		セシウム−137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
15779	11	茶・その他飲料	有機煎茶　知覧茶	(茶葉)鹿児島県 南九州市知覧町	鹿児島県鹿児島市	(茶葉)2018年4月収穫	2018/4/23	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.01	検出せず	1.24
15777	11	茶・その他飲料	有機　かごしま知覧茶 かごしま知覧茶	(茶葉)鹿児島県 南九州市知覧町	鹿児島県鹿児島市	(茶葉)2018年4月収穫	2018/4/21	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.20	検出せず	1.29
15772	11	茶・その他飲料	三和ゆめランドのびわ茶	(びわ)長崎県 (茶葉)インドネシア	長崎県長崎市	2017/9/24製造	2018/4/9	Ge	検出せず	1.03	検出せず	1.17	検出せず	1.16
15893	12	冷蔵加工品	東京べったら漬	(大根)国内各地	埼玉県北本市	(大根)2018年4月収穫	2018/5/9	Ge	検出せず	0.83	検出せず	0.80	検出せず	0.98
15892	12	冷蔵加工品	薄造り生芋さしみこんにゃく	(こんにゃく芋) 群馬県、福岡県	福岡県八女市	(こんにゃく芋) 2017年11月収穫	2018/5/9	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.87	検出せず	1.06
15891	12	冷蔵加工品	サラダこんにゃく	(こんにゃく芋)群馬県	福岡県八女市	(こんにゃく芋)2016年11月収穫	2018/5/9	Ge	検出せず	0.62	検出せず	0.83	検出せず	1.14
15890	12	冷蔵加工品	九州産たけのこ(穂先カット) 九州産たけのこ(スライス) 九州産たけのこ(穂先たけのこ) 九州産たけのこ(穂先スライス)	九州各地	福岡県八女市	2018年4月収穫	2018/5/9	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.83	検出せず	0.85
15865	12	冷蔵加工品	バターブレンドマーガリン	――	埼玉県春日部市	2018/3/14製造	2018/5/4	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.87	検出せず	0.82
15864	12	冷蔵加工品	ホワイトソフトマーガリン	――	埼玉県春日部市	2018/3/13製造	2018/5/4	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.12	検出せず	0.99
15858	12	冷蔵加工品	甲南ならづけ	(うり)徳島県	兵庫県神戸市	(うり)2015年11月収穫	2018/5/3	Ge	検出せず	0.62	検出せず	0.73	検出せず	0.94
15857	12	冷蔵加工品	角切昆布	(昆布)北海道	広島県廿日市市	(昆布)2015年9月採取	2018/5/3	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.94	検出せず	1.10
15856	12	冷蔵加工品	おひさまいろのたまご豆腐	(卵)GC産直産地	福岡県久留米市	2018/4/30製造	2018/5/3	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.90	検出せず	0.77
15854	12	冷蔵加工品	九州産中粒納豆 九州産中粒ひきわり納豆	(大豆)福岡県	熊本県宇土市	(大豆)2016年11月収穫	2018/5/3	Ge	検出せず	0.98	検出せず	0.83	検出せず	1.03
15853	12	冷蔵加工品	元気とうふ濃ゆくてかたい	(大豆)福岡県、佐賀県、 熊本県	熊本県阿蘇郡	(大豆)2016年11月収穫	2018/5/3	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.95	検出せず	0.87
15842	12	冷蔵加工品	椎茸昆布佃煮	(しいたけ)大分県 (昆布)北海道	香川県小豆郡	(しいたけ)2017年4月収穫 (昆布)2017年8月収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	0.88	検出せず	1.02	検出せず	0.88
15834	12	冷蔵加工品	ミニ肉まん	(小麦)九州各地 (豚肉)GC産直産地 (玉ねぎ)北海道、佐賀県	福岡県久留米市	2018/3/24製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.84	検出せず	0.67
15828	12	冷蔵加工品	パオズ	(豚肉)GC産直産地 (玉ねぎ)北海道、佐賀県 (キャベツ)国内各地 (小麦)九州各地	福岡県久留米市	2018/4/28製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.59	検出せず	0.71	検出せず	0.81
15827	12	冷蔵加工品	ジャンボぎょうざ	(豚肉)GC産直産地 (キャベツ)国内各地 (小麦)九州各地	福岡県久留米市	2018/4/28製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.05	検出せず	0.88
15788	12	冷蔵加工品	あじわいのチョリソーロングウインナー	(豚肉)GC産直産地	熊本県菊池市	2018/4/12製造	2018/4/24	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.90	検出せず	1.16
15787	12	冷蔵加工品	あじわいのベーコンスライス あじわいの厚切りベーコン	(豚肉)GC産直産地	熊本県菊池市	2018/4/18製造	2018/4/24	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.79	検出せず	0.82
15786	12	冷蔵加工品	あじわいのロースハムスライス	(豚肉)GC産直産地	熊本県菊池市	2018/4/18製造	2018/4/24	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.92	検出せず	1.09
15763	12	冷蔵加工品	三陸産朝飯めかぶ	(めかぶ) 岩手県、宮城県	宮城県気仙沼市	(めかぶ) 2017年3月〜5月採取	2018/4/19	Ge	検出せず	0.96	検出せず	1.01	検出せず	1.02
15762	12	冷蔵加工品	三陸産　子持ちめかぶ	(めかぶ) 岩手県、宮城県	宮城県気仙沼市	(めかぶ) 2017年3月〜5月採取	2018/4/19	Ge	検出せず	0.75	検出せず	0.79	検出せず	0.69
15745	12	冷蔵加工品	瀬戸内海産ちりめん佃煮	(しらす) 兵庫県瀬戸内海沖	兵庫県姫路市	(しらす)2017/6/9水揚	2018/4/17	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.88	検出せず	1.19
15734	12	冷蔵加工品	きざみカリカリ梅	(うめ)奈良県 (しそ)和歌山県	奈良県五條市	(うめ)2017年6月収穫 (しそ)2017年7月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.58	検出せず	0.89	検出せず	0.73
15808	12	冷蔵加工品	無漂白くらげ(塩抜き)	タイ	福岡県福岡市	2017/8/1水揚	2018/4/13	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.87	検出せず	1.03
15863	13	冷凍加工品	国産あじのサクサクムニエル	(あじ)九州各地	鹿児島県 いちき串木野市	(あじ)2017年2月水揚	2018/5/4	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.71	検出せず	0.92
15862	13	冷凍加工品	いかねぎバーグ	(いか)ペルー (すけそうだら)北海道	鹿児島県 いちき串木野市	(いか)2017年7月水揚 (すけそうだら)2017年9月水揚	2018/5/4	Ge	検出せず	0.60	検出せず	0.93	検出せず	0.98
15861	13	冷凍加工品	海老のとろろ寄せ	(えび) インドネシア、ベトナム (すけそうだら)北海道	鹿児島県 いちき串木野市	(えび)2017年7月水揚 (すけそうだら)2017年9月水揚	2018/5/4	Ge	検出せず	0.58	検出せず	0.72	検出せず	0.82
15836	13	冷凍加工品	産直さつまいもボール	(さつま芋)宮崎県	熊本県八代市	2018/4/2製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.81	検出せず	1.14
15835	13	冷凍加工品	兵庫県産ほたるいか飯の素(二合用)	(ほたるいか)兵庫県	兵庫県姫路市	(ほたるいか)2017/4/13水揚	2018/5/1	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.68	検出せず	0.84
15801	13	冷凍加工品	冷凍スパゲッティナポリタン	(小麦)カナダ他 (玉ねぎ)北海道、和歌山県、 兵庫県、佐賀県、長崎県 (人参)北海道、青森県、 新潟県、千葉県、徳島県、 長崎県、熊本県	神奈川県大和市	2018/4/10製造	2018/4/26	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.66	検出せず	0.97
15773	13	冷凍加工品	長芋となめこのモロヘイヤ和え	(長芋)北海道、青森県、 岩手県、秋田県、山形県、 新潟県、福島県、茨城県、 栃木県、長野県 (モロヘイヤ・なめこ) 国内各地	埼玉県深谷市	2018/3/24製造	2018/4/20	Ge	検出せず	0.93	検出せず	1.15	検出せず	1.16
15769	13	冷凍加工品	冷凍おからとひじきのふっくらがんも	(大豆)九州各地 (玉ねぎ)国内各地 (鶏肉)GC産直産地	鹿児島県 いちき串木野市	2017/12/22製造	2018/4/19	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.01	検出せず	0.83
15768	13	冷凍加工品	とびうおバーグ	(とびうお・玉ねぎ) 国内各地	鹿児島県 いちき串木野市	2018/3/29製造	2018/4/19	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.74	検出せず	0.96
15767	13	冷凍加工品	鶏のぽたぽた揚げ	(鶏肉)GC産直産地	鹿児島県 いちき串木野市	2017/12/20製造	2018/4/19	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.93	検出せず	1.01
15766	13	冷凍加工品	スパイシーチキンカリーカツ	(鶏肉)GC産直産地 (玉ねぎ)国内各地	鹿児島県 いちき串木野市	2018/3/7製造	2018/4/19	Ge	検出せず	0.91	検出せず	0.85	検出せず	0.83
15725	13	冷凍加工品	わさび風味の味付もずく	(もずく)沖縄県 (わさび)島根県	島根県境港市	2018/3/14製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.75	検出せず	0.97
15723	13	冷凍加工品	お弁当用若鶏プチハンバーグ	(鶏肉)GC産直産地	山口県山口市	2018/4/10製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.87	検出せず	0.94
15722	13	冷凍加工品	ハッシュポテト	(じゃがいも・玉ねぎ) 北海道	北海道虻田郡	(じゃがいも)2017年9月〜10月収穫 (玉ねぎ)2017年9月収穫	2018/4/13	Ge	検出せず	0.89	検出せず	1.03	検出せず	1.05
15721	13	冷凍加工品	お弁当用野菜コロッケ	(じゃがいも・人参・ とうもろこし)北海道	北海道虻田郡	(じゃがいも)2017年9月〜10月収穫 (人参)2016年9月〜10月収穫 (とうもろこし)2017年8月収穫	2018/4/13	Ge	検出せず	0.81	検出せず	1.02	検出せず	0.98
15720	13	冷凍加工品	お弁当用カレーコロッケ	(じゃがいも・玉ねぎ)北海道 (牛肉)GC産直産地	北海道虻田郡	2018/1/17製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.91	検出せず	0.94

※下記一覧表の結果の「検出せず」は、検出限界値を超えての検出はなかったことを表しています。

番号	商品分類		商品名	原料産地	製造地	製造日･収穫日等	測定日	検査法(Ge/NaI)	ヨウ素−131		セシウム−134		セシウム−137	
									結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)	結果(Bq/kg)	検出限界値(Bq/kg)
15719	13	冷凍加工品	ミニオムレツ(和風味)	(卵･鶏肉)GC産直産地	熊本県熊本市	2018/1/17製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.84	検出せず	1.00	検出せず	0.94
15718	13	冷凍加工品	冷凍オムライス	(卵)GC産直産地 (米)国内各地	熊本県熊本市	2018/1/6製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.80	検出せず	0.75
15717	13	冷凍加工品	冷凍お好み焼き(豚玉)	(キャベツ)国内各地 (豚肉)GC産直産地	岡山県倉敷市	2018/2/28製造	2018/4/13	Ge	検出せず	0.77	検出せず	1.01	検出せず	0.89
15903	14	常温加工品	いわし味噌煮缶	(いわし)国内各地	茨城県鉾田市	(いわし)2017年6月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.79	検出せず	1.11
15902	14	常温加工品	いわし味付缶	(いわし)国内各地	茨城県鉾田市	(いわし)2017年6月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.90	検出せず	1.07
15901	14	常温加工品	いわし水煮缶	(いわし)国内各地	茨城県鉾田市	(いわし)2017年6月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.94	検出せず	0.88
15900	14	常温加工品	さんま味噌煮缶	(さんま)国内各地	茨城県鉾田市	(さんま)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.76	検出せず	1.03
15899	14	常温加工品	さんま味付缶	(さんま)国内各地	茨城県鉾田市	(さんま)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.75	検出せず	1.03	検出せず	1.10
15898	14	常温加工品	さんま水煮缶	(さんま)国内各地	茨城県鉾田市	(さんま)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.77	検出せず	0.84	検出せず	0.86
15897	14	常温加工品	さば味噌煮缶	(さば)国内各地	茨城県鉾田市	(さば)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.85	検出せず	0.78	検出せず	0.73
15896	14	常温加工品	さば味付缶	(さば)国内各地	茨城県鉾田市	(さば)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.84	検出せず	0.89	検出せず	0.87
15895	14	常温加工品	さば水煮缶	(さば)国内各地	茨城県鉾田市	(さば)2017年11月~12月水揚	2018/5/10	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.96	検出せず	0.93
15881	14	常温加工品	国産　赤しそ漬	(赤しそ)和歌山県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県	和歌山県日高郡	(赤しそ)2017年6月収穫	2018/5/8	Ge	検出せず	1.08	検出せず	0.90	検出せず	1.39
15841	14	常温加工品	切干大根	(大根)長崎県	福岡県福岡市	(大根)2018年1月~3月収穫	2018/5/2	Ge	検出せず	1.14	検出せず	1.27	検出せず	1.44
15826	14	常温加工品	五島手延うどん	(小麦)北海道、九州各地	長崎県南松浦郡	2018/4/9製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.97	検出せず	1.05	検出せず	1.02
15825	14	常温加工品	手延そうめん	(小麦)九州各地	長崎県南島原市	(小麦)2016年6月収穫	2018/5/1	Ge	検出せず	0.82	検出せず	1.07	検出せず	0.82
15820	14	常温加工品	スパゲッティ エルボマカロニ ミックスマカロニ サラダスパゲッティ ペンネマカロニ レストランスパゲッティ	(小麦)カナダ	大阪府貝塚市	(小麦) 2016年8月~10月収穫	2018/4/27	Ge	検出せず	0.74	検出せず	0.95	検出せず	1.12
15813	14	常温加工品	白桃缶(国産)4号缶	(もも)青森県、宮城県、山形県、福島県	山形県東置賜郡	2017/8/18製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.95	検出せず	0.92
15735	14	常温加工品	牛乳で作る　きなこ･ラテ(プレーン)	(大豆)国内各地	佐賀県鳥栖市	2018/4/4製造	2018/4/16	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.06	検出せず	1.18
15733	14	常温加工品	北海道産小麦粉(強力)	北海道	福岡県福岡市	2016年8月~9月収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.99	検出せず	1.15
15716	14	常温加工品	カンガルー島のオーガニックはちみつ	オーストラリア･カンガルー島	福岡県朝倉市	2016年1月~2月採取	2018/4/12	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.81	検出せず	0.47
15894	15	菓子類	夢いっぱいゼリー	―――	福岡県筑後市	2018/4/11製造	2018/5/9	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.92	検出せず	1.01
15884	15	菓子類	半生造り　黒砂糖飴	―――	鹿児島県曽於郡	2017/9/9製造	2018/5/9	Ge	検出せず	1.25	検出せず	1.38	検出せず	1.44
15869	15	菓子類	黒棒名門	(小麦)九州各地	福岡県久留米市	(小麦)2017年6月収穫	2018/5/7	Ge	検出せず	0.98	検出せず	1.34	検出せず	1.49
15833	15	菓子類	ストロベリーパフェ	(小麦)国内各地 (カットいちご)チリ	福岡県糸島市	2018/1/13製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.76	検出せず	0.98	検出せず	1.31
15832	15	菓子類	マンゴー&レアチーズケーキ(冷凍)	―――	福岡県糸島市	2018/4/2製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.88	検出せず	1.02
15831	15	菓子類	ニューヨークチーズケーキ	―――	福岡県糸島市	2018/1/23製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.80	検出せず	0.83	検出せず	0.96
15830	15	菓子類	モンブラン(渋皮栗)	―――	福岡県糸島市	2018/2/9製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.90	検出せず	0.76	検出せず	0.92
15829	15	菓子類	フルーツガーデン	―――	福岡県糸島市	2018/1/10製造	2018/5/1	Ge	検出せず	0.87	検出せず	1.13	検出せず	1.02
15805	15	菓子類	ミックスゼリー	―――	福岡県筑後市	2018/3/19製造	2018/4/26	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.83	検出せず	0.99
15804	15	菓子類	キャロットゼリー	(人参)熊本県、宮崎県、鹿児島県	福岡県筑後市	2017/11/27製造	2018/4/26	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.87	検出せず	1.08
15780	15	菓子類	お魚チップス　(あおさ)	(あじ･あおさ)国内各地 (たら)北海道	島根県出雲市	2018/4/9製造	2018/4/23	Ge	検出せず	1.29	検出せず	1.24	検出せず	1.71
15776	15	菓子類	リトルポッキンチュー100	(ぶどう)長野県 (りんご･みかん)国内各地	山口県下関市	2018/4/13製造	2018/4/20	Ge	検出せず	0.70	検出せず	0.77	検出せず	0.94
15775	15	菓子類	ソーダポッキンチュー	―――	山口県下関市	2018/4/14製造	2018/4/20	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.84	検出せず	0.75
15906	16	酒･調味料	合わせみそ(減塩)	(大豆･米･はだか麦)国内各地	大分県臼杵市	2018/5/11製造	2018/5/12	Ge	検出せず	0.67	検出せず	0.66	検出せず	0.77
15904	16	酒･調味料	玉泉白瀧35度(ホワイトリカー) ホワイトリカー35%(広口瓶入り)	―――	岐阜県養老郡	2017/5/5製造	2018/5/10	Ge	検出せず	0.95	検出せず	0.84	検出せず	1.03
15888	16	酒･調味料	レモン100%ピュア果汁	(レモン)国内各地	和歌山県有田市	2018/4/1製造	2018/5/9	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.68	検出せず	0.95
15886	16	酒･調味料	カレー辛口(セパレート)	―――	佐賀県唐津市	2018/3/20製造	2018/5/9	Ge	検出せず	0.81	検出せず	0.91	検出せず	1.08
15885	16	酒･調味料	カレー甘口(セパレート)	―――	佐賀県唐津市	2018/5/7製造	2018/5/9	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.93	検出せず	1.13
15873	16	酒･調味料	焼きそばソース(パック入り)	―――	佐賀県唐津市	2018/4/28製造	2018/5/7	Ge	検出せず	0.73	検出せず	1.03	検出せず	0.82
15872	16	酒･調味料	一番搾りなたね油菜の花物語	(なたね種子)オーストラリア	岡山県倉敷市	2018/4/5製造	2018/5/7	Ge	検出せず	0.82	検出せず	0.87	検出せず	1.01
15819	16	酒･調味料	トマトケチャップ	(トマト)国内各地	和歌山県紀の川市	2018/3/30製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.66	検出せず	0.91	検出せず	1.13
15818	16	酒･調味料	デミグラスソース缶	(玉ねぎ、人参、トマト)国内各地	熊本県熊本市	2017/9/8製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.72	検出せず	0.80	検出せず	1.12
15817	16	酒･調味料	ミートソース缶(おとな向け)	(豚肉)GC産直産地 (玉ねぎ、人参、トマト)国内各地	熊本県熊本市	2017/11/9製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.64	検出せず	0.75	検出せず	1.02
15815	16	酒･調味料	ミートソース缶	(牛肉･豚肉)GC産直産地 (玉ねぎ、人参、トマト)国内各地	熊本県熊本市	2018/2/19製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.73	検出せず	0.75	検出せず	1.22
15814	16	酒･調味料	元気な卵のマヨネーズ	(卵)GC産直産地	愛知県豊田市	2017/11/9製造	2018/4/27	Ge	検出せず	0.68	検出せず	0.73	検出せず	1.23
15802	16	酒･調味料	めんつゆ(ストレート)	―――	佐賀県唐津市	2018/4/24製造	2018/4/26	Ge	検出せず	0.78	検出せず	0.97	検出せず	0.96
15774	16	酒･調味料	半田麺つけ汁(ストレート)	―――	山口県周南市	2018/4/13製造	2018/4/20	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.83	検出せず	0.85
15744	16	酒･調味料	喜界島産きびさとう	鹿児島県大島郡	福岡県福岡市	2018年1月収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.71	検出せず	0.83	検出せず	0.73
15743	16	酒･調味料	奄美きびさとう(奄美)	鹿児島県奄美市	福岡県福岡市	2018年1月収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.79	検出せず	0.84	検出せず	0.98
15742	16	酒･調味料	奄美きびさとう(与論)	鹿児島県大島郡	福岡県福岡市	2018年1月収穫	2018/4/17	Ge	検出せず	0.87	検出せず	0.86	検出せず	1.16
15741	16	酒･調味料	バジルペースト(ジェノベーゼタイプ)	(バジル)大分県	大分県宇佐市	(バジル)2017/7/13収穫	2018/4/16	Ge	検出せず	0.88	検出せず	0.99	検出せず	0.99
15870	107	その他	BM菌体	―――	山梨県甲斐市	2018/5/1製造	2018/5/7	Ge	検出せず	0.86	検出せず	0.90	検出せず	1.23

検査結果については、ホームページでも週に一度のペースでお知らせします。表記についてもホームページと同様にしています

●放射性セシウムの基準値について

2012年4月からの国の基準は、一般食品100ベクレル/kg、乳児用食品・牛乳50ベクレル/kg、飲料水10ベクレル/kg以下です。

グリーンコープは取り扱うすべての商品や原料について10ベクレル/kgを自主基準とし、10ベクレル/kg以上の数値が出た場合、共同体理事会に報告し、取り扱いについて検討・決定することにしています。

●グリーンコープでの放射能検査内容と報告について

検査対象エリア　グリーンコープでは、商品や原料について放射能汚染が心配される地域は関東から東北地方が中心であるものの、必ずしもエリアを限定して考えるべきではないという判断で、また利用される組合員の心配に対応するためにも検査対象を全国に広げています。また外国産の食品も検査対象にしています。

検査対象　2011年3月11日以降に、生産・製造・保管されていた商品及び原料を順次検査しています。定期的なサイクルで検査を行えるよう年間計画を立てて検査します。

検査機関　2011年10月よりグリーンコープ放射能測定室（福岡市）で検査を開始しました。

検査日　検体を測定した日を記入しています。

検査結果の表記　ヨウ素131とセシウム134、セシウム137の3種類について結果をお知らせします。検出限界値未満の結果については「検出せず」と表記します。「検出限界値」とは、測定において検出できる最小値のことをいいます。放射能の特性として、同じ機器で測定しても検体ごとに検出限界値は変動します。

※検出限界値未満とは、放射能は0ではなく、放射能は存在する可能性があるということです。厚生労働省から2011年9月29日付けで、検出限界値未満の結果については、測定によって得られた検出限界値を表示するよう通知が出されており、国や自治体から公表される検査結果には、検出限界値が表示されるようになりました。